

◎日本国とスイス連邦との間の自由な貿易及び経済上の連携に関する協定

(略称) スイスとの経済連携協定

平成二十一年 二月 十九日 東京で署名
平成二十一年 六月二十四日 国会承認
平成二十一年 七月二十八日 効力発生のための通告の閣議決定
平成二十一年 七月二十九日 ベルンで効力発生のための通告の外交上の公文の交換
平成二十一年 八月 十四日 公布及び告示
(条約第五号及び外務省告示第四三五号)
平成二十一年 九月 一日 効力発生

目次	八七一
前文	八七八
第一章 総則	八八〇
第一条 目的	八八〇
第二条 適用範囲	八八〇
第三条 一般的定義	八八〇
第四条 透明性	八八二
第五条 秘密の情報	八八二
第六条 租税	八八三

第七 条	他の協定との関係	八八三
第八 条	特恵的な協定	八八四
第九 条	環境に関する産品及び環境関連サービスの貿易の促進	八八四
第十 条	実施取極	八八四
第二章	物品の貿易	八八五
第十一 条	定義	八八五
第十二 条	適用範囲	八八六
第十三 条	物品の分類	八八六
第十四 条	内国民待遇	八八七
第十五 条	輸入関税	八八七
第十六 条	輸出関税	八八七
第十七 条	関税上の評価	八八八
第十八 条	輸入及び輸出の制限	八八八
第十九 条	輸出補助金	八八八
第二十 条	二国間セーフガード措置	八八九
第二十一 条	国際収支の擁護のための制限	八九三
第二十二 条	一般的例外及び安全保障のための例外	八九四
第二十三 条	原産地規則	八九四
第二十四 条	物品の貿易のための運用上の手続規則	八九四
第二十五 条	一般的な見直し	八九四
第三章	税関手続及び貿易円滑化	八九五
第二十六 条	適用範囲	八九五

第二十七條	定義	八九五
第二十八條	透明性	八九五
第二十九條	通関	八九六
第三十條	一時輸入及び通過物品	八九七
第三十一條	協力及び情報交換	八九七
第三十二條	原産地規則、税関手続及び貿易円滑化に関する小委員会	八九八
第四章	衛生植物検疫措置	八九九
第三十三條	適用範囲	八九九
第三十四條	権利及び義務	八九九
第三十五條	衛生植物検疫措置に関する協議	八九九
第三十六條	第十四章の規定の不適用	八九九
第五章	強制規格、任意規格及び適合性評価手続	九〇〇
第三十七條	適用範囲	九〇〇
第三十八條	協力	九〇〇
第三十九條	照会所	九〇一
第四十條	適合性評価手続の結果の受入れ	九〇一
第四十一條	強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会	九〇二
第四十二條	第十四章の規定の不適用	九〇三
第六章	サービスの貿易	九〇四
第四十三條	適用範囲	九〇四
第四十四條	定義	九〇四
第四十五條	最恵国待遇	九〇九

第四十六条	市場アクセス	九一〇
第四十七条	内国民待遇	九一一
第四十八条	国内規制	九一二
第四十九条	承認	九一三
第五十条	自然人の移動	九一四
第五十一条	独占及び排他的なサービス提供者	九一四
第五十二条	商慣習	九一五
第五十三条	支払及び資金の移転	九一五
第五十四条	国際収支の擁護のための制限	九一五
第五十五条	一般的例外	九一六
第五十六条	安全保障のための例外	九一八
第五十七条	留保に係る表	九一九
第五十八条	留保に係る表の修正	九二〇
第五十九条	透明性	九二〇
第六十条	見直し	九二一
第六十一条	附属書	九二一
第七章	自然人の移動	九二二
第六十二条	適用範囲	九二二
第六十三条	一般原則	九二二
第六十四条	定義	九二三
第六十五条	入国及び一時的な滞在の許可	九二三
第六十六条	情報の提供	九二三

第六十七条	迅速な申請手続	九二五
第六十八条	出入国管理に関する法令に基づく措置	九二五
第六十九条	一般的例外及び安全保障のための例外	九二五
第八章	電子商取引	九二六
第七十条	適用範囲	九二六
第七十一条	一般規定	九二六
第七十二条	定義	九二七
第七十三条	デジタル・プロダクトの無差別待遇	九二八
第七十四条	サービスの無差別待遇	九二九
第七十五条	市場アクセス	九二九
第七十六条	関税	九二九
第七十七条	国内規制	九二九
第七十八条	電子署名及び認証サービス	九三〇
第七十九条	貿易実務に係る文書の電子化	九三一
第八十条	オンラインの消費者の保護	九三一
第八十一条	民間部門の参加	九三一
第八十二条	協力	九三二
第八十三条	例外	九三三
第九章	投資	九三四
第八十四条	適用範囲	九三四
第八十五条	定義	九三四
第八十六条	一般的な待遇及び保護	九三六

第八十七条	内国民待遇	九三六
第八十八条	最恵国待遇	九三六
第八十九条	資金の移転	九三七
第九十条	留保	九三八
第九十一条	収用及び補償	九三九
第九十二条	争乱の際の待遇	九四〇
第九十三条	代位	九四一
第九十四条	投資家と締約国との間の投資紛争の解決	九四一
第九十五条	一般的例外及び安全保障のための例外	九四四
第九十六条	特定措置の履行要求の禁止	九四四
第九十七条	一時的なセーフガード措置	九四四
第九十八条	信用秩序の維持のための措置	九四五
第九十九条	特別な手続	九四六
第一百条	租税に係る課税措置	九四六
第一百一条	健康、安全及び環境に関する措置	九四六
第一百二条	見直し	九四七
第十章	競争	九四八
第一百三	反競争的行為に対する措置	九四八
第一百四	反競争的行為に対する取組に関する協力	九四八
第一百五	協議	九四九
第一百六	第五条1及び第十四章の規定の不適用	九四九
第十一章	知的財産	九五〇

第百七条	一般規定	九五〇
第百八条	内国民待遇	九五二
第百九条	最恵国待遇	九五二
第百十条	手続事項の効率性の向上	九五三
第百十一条	知的財産権の取得	九五三
第百十二条	透明性	九五三
第百十三条	知的財産の保護についての啓発の促進	九五四
第百十四条	著作権及び関連する権利	九五四
第百十五条	商標	九五六
第百十六条	意匠	九五七
第百十七条	特許	九五八
第百十八条	植物の新品種	九六〇
第百十九条	地理的表示及び関連する表示	九六〇
第百二十条	不正競争	九六四
第百二十一条	販売承認手続における試験データの取扱い	九六六
第百二十二条	権利行使に関する一般規定	九六六
第百二十三条	国境措置に係る権利行使	九六七
第百二十四条	民事上の救済に係る権利行使	九六八
第百二十五条	刑事上の制裁に係る権利行使	九六九
第百二十六条	インターネット・サービス・プロバイダ	九七〇
第百二十七条	協力	九七一
第百二十八条	知的財産に関する小委員会	九七一

第二百二十九条	安全保障のための例外	九七二
第十二章	政府調達	九七三
第三百十条	現行の権利及び義務	九七三
第三百十一条	照会所	九七三
第三百十二条	追加的な交渉	九七三
第十三章	経済関係の緊密化	九七五
第三百十三条	基本原則	九七五
第三百十四条	経済関係の緊密化に関する小委員会	九七五
第三百十五条	連絡部局	九七六
第三百十六条	次章の規定の不適用	九七六
第十四章	紛争解決	九七七
第三百三十七条	一般規定	九七七
第三百三十八条	適用範囲	九七七
第三百三十九条	協議	九七七
第三百四十条	あつせん、調停又は仲介	九七八
第三百四十一条	仲裁裁判所の設置	九七八
第三百四十二条	仲裁裁判所の任務	九七九
第三百四十三条	仲裁裁判手続	九八〇
第三百四十四条	仲裁裁判手続の停止又は終了	九八二
第三百四十五条	裁定の実施	九八二
第三百四十六条	費用	九八四
第三百四十七条	その他の規定	九八四

第十五章 協定の運営	九八五
第四百八十八条 合同委員会	九八五
第四百四十九条 両締約国間の連絡	九八六
第十六章 最終規定	九八七
第一百五十条 目次及び見出し	九八七
第一百五十一条 附属書及び注釈	九八七
第一百五十二条 改正	九八七
第一百五十三条 効力発生	九八八
第一百五十四条 終了	九八八
末 文	九八八
附属書一(第二章関係) 第十五条に関する表	九八九
附属書二(第二章関係) 原産地規則	一七二
附属書三(第六章関係) 留保に係る表	一二三二
附属書四(第六章関係) サービスの国内規制に関する規律	一三九八
附属書五(第六章関係) サービス提供者の資格の承認	一四〇一
附属書六(第六章関係) 金融サービス	一四〇四
附属書七(第六章関係) 電気通信サービス	一四一四
附属書八(第七章関係) 自然人の移動に関する特定の約束	一四二三
附属書九(第九章関係) 留保に係る表	一四三九
附属書十(第十一章関係) 地理的表示	一四八七
○日本国とスイス連邦との間の自由な貿易及び経済上の連携に関する協定第十条に基づく 日本国政府とスイス連邦政府との間の実施取極	一四九〇

目次

目次

前文

第一章 総則

第一条 目的

第二条 適用範囲

第三条 一般的定義

第四条 透明性

第五条 秘密の情報

第六条 租税

第七条 他の協定との関係

第八条 特惠的な協定

第九条 環境に関する産品及び環境関連サービスの貿易の促進

第十条 実施取極

第二章 物品の貿易

第十一条 定義

第十二条 適用範囲

第十三条 物品の分類

第十四条 内国民待遇

第十五条 輸入関税

第十六条 輸出関税

第十七条 関税上の評価

第十八条 輸入及び輸出の制限

第十九条 輸出補助金

第二十条 二国間セーフガード措置

第二十一条 国際収支の擁護のための制限

第二十二条 一般的例外及び安全保障のための例外

第二十三条 原産地規則

第二十四条 物品の貿易のための運用上の手続規則

スイスとの経済連携協定

AGREEMENT ON FREE TRADE AND ECONOMIC PARTNERSHIP BETWEEN JAPAN
AND THE SWISS CONFEDERATION

Table of Contents

Preamble

Chapter 1 General Provisions

Article 1 Objectives

Article 2 Scope of Application

Article 3 General Definitions

Article 4 Transparency

Article 5 Confidential Information

Article 6 Taxation

Article 7 Relation to Other Agreements

Article 8 Preferential Agreements

Article 9 Promotion of Trade in Environmental Products and
Environment-Related Services

Article 10 Implementing Agreement

Chapter 2 Trade in Goods

Article 11 Definitions

Article 12 Scope

Article 13 Classification of Products

Article 14 National Treatment

Article 15 Customs Duty on Imports

Article 16 Customs Duty on Exports

Article 17 Customs Valuation

Article 18 Import and Export Restrictions

Article 19 Export Subsidies

Article 20 Bilateral Safeguard Measures

Article 21 Restrictions to Safeguard the Balance of
Payments

Article 22 General and Security Exceptions

Article 23 Rules of Origin

Article 24 Operational Procedures for Trade in Goods

スイスとの経済連携協定

第二十五条	一般的な見直し
第三章	税関手続及び貿易円滑化
第二十六条	適用範囲
第二十七条	定義
第二十八条	透明性
第二十九条	通関
第三十条	一時輸入及び通過物品
第三十一条	協力及び情報の交換
第三十二条	原産地規則、税関手続及び貿易円滑化に関する小委員会
第四章	衛生植物検疫措置
第三十三条	適用範囲
第三十四条	権利及び義務
第三十五条	衛生植物検疫措置に関する協議
第三十六条	第十四章の規定の不適用
第五章	強制規格、任意規格及び適合性評価手続
第三十七条	適用範囲
第三十八条	協力
第三十九条	照会所
第四十条	適合性評価手続の結果の受入れ
第四十一条	強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会
第四十二条	第十四章の規定の不適用
第六章	サービスの貿易
第四十三条	適用範囲
第四十四条	定義
第四十五条	最恵国待遇
第四十六条	市場アクセス
第四十七条	内国民待遇
第四十八条	国内規制
第四十九条	承認

Article 25	General Review
Chapter 3	Customs Procedures and Trade Facilitation
Article 26	Scope
Article 27	Definitions
Article 28	Transparency
Article 29	Customs Clearance
Article 30	Temporary Admission and Products in Transit
Article 31	Cooperation and Exchange of Information
Article 32	Sub-Committee on Rules of Origin, Customs Procedures and Trade Facilitation
Chapter 4	Sanitary and Phytosanitary Measures
Article 33	Scope
Article 34	Rights and Obligations
Article 35	Consultations on SPS Matters
Article 36	Non-Application of Chapter 14
Chapter 5	Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Procedures
Article 37	Scope
Article 38	Cooperation
Article 39	Enquiry Point
Article 40	Acceptance of Results of Conformity Assessment Procedures
Article 41	Sub-Committee on Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Procedures
Article 42	Non-Application of Chapter 14
Chapter 6	Trade in Services
Article 43	Scope and Coverage
Article 44	Definitions
Article 45	Most-Favoured-Nation Treatment
Article 46	Market Access
Article 47	National Treatment
Article 48	Domestic Regulation
Article 49	Recognition

第五十条	自然人の移動
第五十一条	独占及び排他的なサービス提供者
第五十二条	商慣習
第五十三条	支払及び資金の移転
第五十四条	国際収支の擁護のための制限
第五十五条	一般的例外
第五十六条	安全保障のための例外
第五十七条	留保に係る表
第五十八条	留保に係る表の修正
第五十九条	透明性
第六十条	見直し
第六十一条	附属書
第七章	自然人の移動
第六十二条	適用範囲
第六十三条	一般原則
第六十四条	定義
第六十五条	入国及び一時的な滞在の許可
第六十六条	情報の提供
第六十七条	迅速な申請手続
第六十八条	出入国管理に関する法令に基づく措置
第六十九条	一般的例外及び安全保障のための例外
第八章	電子商取引
第七十条	適用範囲
第七十一条	一般規定
第七十二条	定義
第七十三条	デジタル・プロダクトの無差別待遇
第七十四条	サービスの無差別待遇
第七十五条	市場アクセス
第七十六条	関税
第七十七条	国内規制
第七十八条	電子署名及び認証サービス

スイスとの経済連携協定

Article 50	Movement of Natural Persons
Article 51	Monopolies and Exclusive Service Suppliers
Article 52	Business Practices
Article 53	Payments and Transfers
Article 54	Restrictions to Safeguard the Balance of Payments
Article 55	General Exceptions
Article 56	Security Exceptions
Article 57	Lists of Reservations
Article 58	Modification of Lists of Reservations
Article 59	Transparency
Article 60	Review
Article 61	Annexes
Chapter 7	Movement of Natural Persons
Article 62	Scope
Article 63	General Principles
Article 64	Definitions
Article 65	Grant of Entry and Temporary Stay
Article 66	Provision of Information
Article 67	Expeditions Application Procedures
Article 68	Measures Pursuant to Immigration Laws and Regulations
Article 69	General and Security Exceptions
Chapter 8	Electronic Commerce
Article 70	Scope
Article 71	General Provisions
Article 72	Definitions
Article 73	Non-Discriminatory Treatment of Digital Products
Article 74	Non-Discriminatory Treatment of Services
Article 75	Market Access
Article 76	Customs Duties
Article 77	Domestic Regulation
Article 78	Electronic Signatures and Certification Services

スイスとの経済連携協定

第七十九条	貿易実務に係る文書の電子化
第八十条	オンラインの消費者の保護
第八十一条	民間部門の参加
第八十二条	協力
第八十三条	例外
第九章	投資
第八十四条	適用範囲
第八十五条	定義
第八十六条	一般的な待遇及び保護
第八十七条	内国民待遇
第八十八条	最恵国待遇
第八十九条	資金の移転
第九十条	留保
第九十一条	収用及び補償
第九十二条	争乱の際の待遇
第九十三条	代位
第九十四条	投資家と締約国との間の投資紛争の解決
第九十五条	一般的例外及び安全保障のための例外
第九十六条	特定措置の履行要求の禁止
第九十七条	一時的なセーフガード措置
第九十八条	信用秩序の維持のための措置
第九十九条	特別な手続
第一百条	租税に係る課税措置
第一百一条	健康、安全及び環境に関する措置
第一百二条	見直し
第十章	競争
第一百三	反競争的行為に対する措置
第一百四	反競争的行為に対する取組に関する協力
第一百五	協議
第一百六	第五条 1 及び第十四章の規定の不適用

八七四

Article 79	Paperless Trade Administration
Article 80	Protection of Online Consumers
Article 81	Private Sector Participation
Article 82	Cooperation
Article 83	Exceptions
Chapter 9	Investment
Article 84	Scope and Coverage
Article 85	Definitions
Article 86	General Treatment and Protection
Article 87	National Treatment
Article 88	Most-Favoured-Nation Treatment
Article 89	Transfers
Article 90	Reservations
Article 91	Expropriation and Compensation
Article 92	Treatment in Case of Strife
Article 93	Subrogation
Article 94	Settlement of Investment Disputes between an Investor and a Party
Article 95	General and Security Exceptions
Article 96	Prohibition of Performance Requirements
Article 97	Temporary Safeguard Measures
Article 98	Prudential Measures
Article 99	Special Formalities
Article 100	Taxation Measures
Article 101	Health, Safety and Environmental Measures
Article 102	Review
Chapter 10	Competition
Article 103	Measures against Anticompetitive Activities
Article 104	Cooperation on Addressing Anticompetitive Activities
Article 105	Consultations
Article 106	Non-Application of Paragraph 1 of Article 5 and Chapter 14

第十一章 知的財産

第七十七条 一般規定

第七十八条 内国民待遇

第七十九条 最恵国待遇

第八十条 手続事項の効率性の向上

第八十一条 知的財産権の取得

第八十二条 透明性

第八十三条 知的財産の保護についての啓蒙の促進

第八十四条 著作権及び関連する権利

第八十五条 商標

第八十六条 意匠

第八十七条 特許

第八十八条 植物の新品種

第八十九条 地理的表示及び関連する表示

第九十条 不正競争

第九十一条 販売承認手続における試験データの取扱い

第九十二条 権利行使に関する一般規定

第九十三条 国境措置に係る権利行使

第九十四条 民事上の救済に係る権利行使

第九十五条 刑事上の制裁に係る権利行使

第九十六条 インターネット・サービス・プロバイダ

第九十七条 協力

第九十八条 知的財産に関する小委員会

第九十九条 安全保障のための例外

第十二章 政府調達

第三十条 現行の権利及び義務

第三十一条 照会所

第三十二条 追加的な交渉

第十三章 経済関係の緊密化

第三十三条 基本原則

第三十四条 経済関係の緊密化に関する小委員会

スイスとの経済連携協定

Chapter 11 Intellectual Property

Article 107 General Provisions

Article 108 National Treatment

Article 109 Most-Favoured-Nation Treatment

Article 110 Enhancement of Efficiency of Procedural Matters

Article 111 Acquisition of Intellectual Property Rights

Article 112 Transparency

Article 113 Promotion of Public Awareness Concerning

Protection of Intellectual Property

Article 114 Copyrights and Related Rights

Article 115 Trademarks

Article 116 Industrial Designs

Article 117 Patents

Article 118 New Varieties of Plants

Article 119 Geographical Indications and Related Indications

Article 120 Unfair Competition

Article 121 Treatment of Test Data in Marketing Approval

Procedure

Article 122 Enforcement - General

Article 123 Enforcement - Border Measures

Article 124 Enforcement - Civil Remedies

Article 125 Enforcement - Criminal Remedies

Article 126 Internet Service Providers

Article 127 Cooperation

Article 128 Sub-Committee on Intellectual Property

Article 129 Security Exceptions

Chapter 12 Government Procurement

Article 130 Existing Rights and Obligations

Article 131 Enquiry Points

Article 132 Further Negotiations

Chapter 13 Promotion of a Closer Economic Relationship

Article 133 Basic Principles

Article 134 Sub-Committee on Promotion of a Closer Economic

第百三十五条	連絡部局
第百三十六条	次章の規定の不適用
第十四章	紛争解決
第百三十七条	一般規定
第百三十八条	適用範囲
第百三十九条	協議
第百四十条	あつせん、調停又は仲介
第百四十一条	仲裁裁判所の設置
第百四十二条	仲裁裁判所の任務
第百四十三条	仲裁裁判手続
第百四十四条	仲裁裁判手続の停止又は終了
第百四十五条	裁定の実施
第百四十六条	費用
第百四十七条	その他の規定
第十五章	協定の運営
第百四十八条	合同委員会
第百四十九条	両締約国間の連絡
第十六章	最終規定
第百五十条	目次及び見出し
第百五十一条	附属書及び注釈
第百五十二条	改正
第百五十三条	効力発生
第百五十四条	終了
附属書一(第一章関係)	第十五条に関する表
附属書二(第二章関係)	原産地規則
附属書三(第六章関係)	留保に係る表
附属書四(第六章関係)	サービスの国内規制に関する規律
附属書五(第六章関係)	サービス提供者の資格の承認

Relationship	
Article 135	Contact Point
Article 136	Non-Application of Chapter 14
Chapter 14	Dispute Settlement
Article 137	General Provisions
Article 138	Scope and Coverage
Article 139	Consultations
Article 140	Good Offices, Conciliation or Mediation
Article 141	Establishment of Arbitral Tribunals
Article 142	Functions of Arbitral Tribunals
Article 143	Proceedings of Arbitral Tribunals
Article 144	Suspension or Termination of Proceedings of Arbitral Tribunals
Article 145	Implementation of Award
Article 146	Expenses
Article 147	Other Provisions
Chapter 15	Administration of the Agreement
Article 148	Joint Committee
Article 149	Communications
Chapter 16	Final Provisions
Article 150	Tables of Contents and Headings
Article 151	Annexes and Notes
Article 152	Amendment
Article 153	Entry into Force
Article 154	Termination
Annex I Referred to in Chapter 2	Schedules in relation to Article 15
Annex II Referred to in Chapter 2	Rules of Origin
Annex III Referred to in Chapter 6	Lists of Reservations
Annex IV Referred to in Chapter 6	Disciplines on Domestic Regulation in Services
Annex V Referred to in Chapter 6	Recognition of Qualifications of Service

附屬書六（第六章関係）	金融サービス
附屬書七（第六章関係）	電気通信サービス
附屬書八（第七章関係）	自然人の移動に関する特定の約束
附屬書九（第九章関係）	留保に係る表
附屬書十（第十一章関係）	地理的表示

	Suppliers
Annex VI Referred to in Chapter 6	Financial Services
Annex VII Referred to in Chapter 6	Telecommunications Services
Annex VIII Referred to in Chapter 7	Specific Commitments for the Movement of Natural Persons
Annex IX Referred to in Chapter 9	Lists of Reservations
Annex X Referred to in Chapter 11	Geographical Indications

スイスとの経済連携協定

前文

日本国及びスイス連邦（以下「スイス」といい、日本国及びスイスを「両締約国」という。）は、

国際化及び技術の進歩によってもたらされる、活力に満ち、かつ、急速に変化する国際環境が、様々な経済上及び戦略上の課題及び機会を両締約国に提示していることを認識し、

長年の実り多い互恵的な協力を通じて発展を遂げてきた両締約国間の多年にわたる友好関係及びきずなを意識し、また、この協定が両締約国間の関係において新たな時代を開くものとなるであろうことを確信し、

国際法上の義務（国際連合憲章に規定されるものを含む。）及び世界人権宣言の原則に従った、民主主義、法の支配、人権及び基本的自由についての両締約国の約束を再確認し、

両締約国間の二国間関係が貿易の自由化及び円滑化並びに協力を通じた互恵的な経済上の連携を構築することにより高められるであろうことを信じ、

経済上の連携が協力の推進に向けた有益な枠組みを提供し、この協定において合意された様々な分野における両締約国の共通の利益に役立ち、並びに経済効率の向上並びに貿易、投資及び人的資源の発展をもたらすであろうことを確信し、

経済上の連携が一層拡大された新たな市場を創設し、並びに両締約国の市場の魅力及び活力を高めるであろうことを認識し、

千九百九十四年四月十五日にマラケシュで作成された世界貿易機関を設立するマラケシュ協定の附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第二十四条及び附属書一Bサービスの貿易に関する一般協定第五条を想起し、

貿易に対する不必要な障害をもたらすことなく国際貿易の安全を確保すること及びその分野における両締約国間の協力を更に深めることの重要性を認識し、

Preamble

Japan and the Swiss Confederation (hereinafter referred to as "Switzerland"),

hereinafter referred to as "the Parties",

RECOGNISING that a dynamic and rapidly changing global environment brought about by globalisation and technological progress presents various economic and strategic challenges and opportunities to the Parties;

CONSCIOUS of their longstanding friendship and ties that have developed through many years of fruitful and mutually beneficial cooperation and convinced that this Agreement will open a new era for their relationship;

REAFFIRMING their commitment to democracy, the rule of law, human rights and fundamental freedoms in accordance with their obligations under international law, including those set out in the United Nations Charter, and with the principles of the Universal Declaration of Human Rights;

BELIEVING that their bilateral relationship will be enhanced by forging a mutually beneficial economic partnership through trade liberalisation, trade facilitation and cooperation;

CONVINCED that the economic partnership will provide a useful framework for enhanced cooperation, serve their common interests in various fields as agreed in this Agreement and lead to the improvement of economic efficiency and the development of trade, investment and human resources;

RECOGNISING that such a partnership will create larger and new markets, and enhance the attractiveness and dynamism of their markets;

RECALLING Article XXIV of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 and Article V of the General Agreement on Trade in Services in Annex 1A and Annex 1B, respectively, to the Marrakesh Agreement Establishing the World Trade Organization, done at Marrakesh on 15 April 1994;

RECOGNISING the importance of ensuring security in international trade without creating unnecessary obstacles to trade and of further deepening cooperation between the Parties in that field;

この協定を実施するに当たり、環境を保全し、及び保護するよう努め、持続可能な開発の目的に従って天然資源を最も適当な形で利用することを促進し、並びに気候変動の課題に十分に対処することを決意し、

この協定が様々な経済分野における両締約国間の協力の更なる活性化の基礎を築くことを信じて、

両締約国間の経済上の連携のための法的枠組みを設定することを決意して、

次のとおり協定した。

DETERMINED, in implementing this Agreement, to seek to preserve and protect the environment, to promote the optimal use of natural resources in accordance with the objective of sustainable development and to adequately address the challenges of climate change;

BELIEVING that this Agreement lays the foundation for further invigoration of cooperation between them in various economic fields; and

DETERMINED to establish a legal framework for an economic partnership between them;

HAVE AGREED as follows:

スイスとの経済連携協定

第一章 総則

第一条 目的

この協定の目的は、次のとおりとする。

- (a) 両締約国間の物品及びサービスの貿易を自由化し、及び円滑化する¹⁾。
- (b) 両締約国における投資の機会を増大させ、投資財産及び投資活動の保護を強化する²⁾。
- (c) 各締約国における競争法令の効果的な執行のための協力及び調整を促進する³⁾。
- (d) 知的財産の保護を確保し、及びその分野における協力を促進すること。
- (e) 両締約国の供給者が両締約国における政府調達に参加する機会を増大させる⁴⁾。
- (f) この協定の実施及び紛争解決のための効果的な手続を創設すること。

第二条 適用範囲

この協定に別段の定めがある場合を除くほか、この協定は、適用可能な限り、両締約国の領域に適用する。

第三条 一般的定義

この協定の適用上、

- (a) 締約国の「区域」とは、

Chapter 1
General Provisions

Article 1
Objectives

The objectives of this Agreement are to:

- (a) liberalise and facilitate trade in goods and services between the Parties;
- (b) increase investment opportunities and strengthen protection for investments and investment activities in the Parties;
- (c) promote cooperation and coordination for the effective enforcement of competition laws and regulations in each Party;
- (d) ensure protection of intellectual property and promote cooperation in this field;
- (e) enhance opportunities for suppliers of the Parties to participate in government procurement in the Parties; and
- (f) create effective procedures for the implementation of this Agreement and for the resolution of disputes.

Article 2
Scope of Application

Unless otherwise provided for in this Agreement, wherever applicable, this Agreement shall apply to the territories of the Parties.

Article 3
General Definitions

For the purposes of this Agreement:

- (a) "Area" of a Party means:

一般的定義

適用範囲

- (i) 日本国については、日本国の領域並びにその領海の外側に位置する区域（海底及びその下を含む。）であつて、日本国が国際法及び日本国の法令に基づき主権的権利又は管轄権を行使するすべてのものをいう。
- (ii) スイスについては、スイスの領域をいう。
- (b) 締約国の「関税地域」とは、当該締約国の関税法令が施行されている領域をいう。スイスの関税地域は、千九百二十三年三月二十九日のスイス連邦とリヒテンシュタイン公国との間の関税同盟条約が有効である限り、リヒテンシュタイン公国の領域を含む。
- (c) 「サービス貿易一般協定」とは、世界貿易機関設立協定附属書一Bサービスの貿易に関する一般協定をいう。
- (d) 「千九百九十四年のガット」とは、世界貿易機関設立協定附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定をいう。この協定の適用上、千九百九十四年のガットの条項を引用する場合には、その解釈に係る注釈を含む。
- (e) 「統一システム」とは、商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約附属書に定める商品の名称及び分類についての統一システムであつて、両締約国によりそれぞれの国内法の下で採用され、実施されるものをいう。
- (f) 「貿易関連知的所有権協定」とは、世界貿易機関設立協定附属書一C知的所有権の貿易関連の側面に關する協定をいう。
- (g) 「世界貿易機関設立協定」とは、千九百九十四年四月十五日にマラケシュで作成された世界貿易機関を設立するマラケシュ協定をいう。

- (i) with respect to Japan, the territory of Japan, and all the area beyond its territorial sea, including the sea-bed and subsoil thereof, over which Japan exercises sovereign rights or jurisdiction in accordance with international law and the laws and regulations of Japan; and
- (ii) with respect to Switzerland, the territory of Switzerland;
- (b) "customs territory" of a Party means the territory with respect to which the customs laws of the Party are in force. The customs territory of Switzerland includes the territory of the Principality of Liechtenstein, as long as the Customs Union Treaty of 29 March 1923 between the Swiss Confederation and the Principality of Liechtenstein remains in force;
- (c) "GATS" means the General Agreement on Trade in Services in Annex 1B to the WTO Agreement;
- (d) "GATT 1994" means the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement. For the purposes of this Agreement, references to articles in the GATT 1994 include the interpretative notes;
- (e) "Harmonized System" or "HS" means the Harmonized Commodity Description and Coding System set out in the Annex to the International Convention on the Harmonized Commodity Description and Coding System, and adopted and implemented by the Parties in their respective laws;
- (f) "TRIPS Agreement" means the Agreement on Trade-Related Aspects of Intellectual Property Rights in Annex 1C to the WTO Agreement; and
- (g) "WTO Agreement" means the Marrakesh Agreement Establishing the World Trade Organization, done at Marrakesh on 15 April 1994.

スイスとの経済連携協定

第四条 透明性

透明性

- 1 各締約国は、一般に適用される自国の法令、行政上の手続、司法上の決定及び行政上の決定並びに自国が締結している国際協定であって、この協定の運用に関連し、又は影響を及ぼすものを、速やかに公表し、又は公に利用可能なものとする。
- 2 各締約国は、公衆からの要請があった場合には、1に規定する法令、行政上の手続及び行政上の決定について責任を有する権限のある当局の名称及び所在地を公衆が入手できるように確保するために最善の努力を払う。
- 3 一方の締約国は、他方の締約国の要請があった場合には、1に規定する事項に関し、合理的な期間内に、当該他方の締約国の個別の質問に応じ、及び当該他方の締約国に情報を提供する。
- 4 各締約国は、この協定の運用に重大な影響を及ぼす法令又は行政上の手続を導入し、又は変更する場合には、緊急の場合を除くほか、当該法令又は行政上の手続が公表され、又は公に利用可能なものとされる時と、当該法令又は行政上の手続の導入又は変更が効力を生ずる時との間に、適当な期間を置くよう努める。

第五条 秘密の情報

秘密の情報

- 1 この協定に別段の定めがある場合を除くほか、この協定のいかなる規定も、締約国に対し、秘密の情報であって、その開示が、法令の実施を妨げ、その他公共の利益に反することとなり、又は公私の特定の企業の正当な商業上の利益を害することとなるであらうものの提供を要求するものではない。
- 2 一方の締約国は、自国の法令に従い、他方の締約国がこの協定に従って秘密のものとして提供した情報の秘密性を保持する。
- 3 2の規定にかかわらず、この協定に基づいて提供された情報は、当該情報を提供した締約国の事前の同意を条件として、第三者に伝達することができる。

Article 4
Transparency

1. Each Party shall promptly publish, or otherwise make publicly available, its laws, regulations, administrative procedures, judicial decisions and administrative rulings of general application as well as international agreements to which the Party is a party, which pertain to or affect the operation of this Agreement.
2. Each Party shall make its best efforts to ensure that the public obtains, upon request, the names and addresses of the competent authorities responsible for laws, regulations, administrative procedures and administrative rulings, referred to in paragraph 1.
3. Each Party shall, upon request by the other Party, within a reasonable period of time, respond to specific questions from, and provide information to, the other Party with respect to matters referred to in paragraph 1.
4. When introducing or changing its laws, regulations, or administrative procedures that significantly affect the operation of this Agreement, each Party shall endeavour to provide, except in emergency situations, a reasonable interval between the time when such laws, regulations, or administrative procedures are published or made publicly available and the time when they enter into force.

Article 5
Confidential Information

1. Unless otherwise provided for in this Agreement, nothing in this Agreement shall require a Party to provide confidential information, the disclosure of which would impede the enforcement of its laws and regulations or otherwise be contrary to the public interest, or which would prejudice the legitimate commercial interests of particular enterprises, public or private.
2. Each Party shall, in accordance with its laws and regulations, maintain the confidentiality of information provided in confidence by the other Party pursuant to this Agreement.
3. Notwithstanding paragraph 2, the information provided pursuant to this Agreement may be transmitted to a third party, subject to prior consent of the Party which provided the information.

第六条 租税

- 1 次の規定は、租税に係る課税措置に関連を有する。
 - (a) 第十四条の規定。さらに、他の規定であつて、同条の規定を千九百九十四年のガット第三条の規定と同じ程度に実施するために必要なもの
 - (b) 第六章の規定
 - (c) 第九章の規定（第百条に規定するものに限る。）
 - (d) 第十一章の規定
 - (e) 第十二章の規定
- 2 この協定のいかなる規定も、二重課税の回避に関する協定に基づくいずれの締約国の権利及び義務にも影響を及ぼすものではない。ただし、第六章、第九章及び第十一章の規定の適用を妨げない。この協定と二重課税の回避に関する協定とが抵触する場合には、その抵触の限りにおいて、当該二重課税の回避に関する協定が優先する。
- 3 一方の締約国が、他方の締約国によつて適用される租税に係る課税措置が1に規定する規定以外の規定の実施に悪影響を及ぼすと認める場合には、両締約国は、当該一方の締約国の要請に基づき、第十四章に規定する紛争解決手続を利用することなく相互に満足すべき解決を得るために協議する。

第七条 他の協定との関係

- 1 両締約国は、世界貿易機関設立協定又は両締約国が締結しているその他の協定に基づく権利及び義務を再確認する。
- 2 この協定と世界貿易機関設立協定又は両締約国が締結しているその他の協定との間で抵触が生ずる場合には、両締約国は、国際法の一般原則を考慮しつつ、相互に満足すべき解決を得るために直ちに相互に協議する。

Article 6
Taxation

1. The following provisions in this Agreement are relevant to taxation measures:
 - (a) Article 14, and such other provisions as are necessary to give effect to that Article to the same extent as Article III of the GATT 1994;
 - (b) Chapter 6;
 - (c) Chapter 9, as provided for in Article 100;
 - (d) Chapter 11; and
 - (e) Chapter 12.
2. Without prejudice to Chapters 6, 9 and 11, nothing in this Agreement shall affect the rights and obligations of either Party under any agreement on the avoidance of double taxation. In the event of any inconsistency between this Agreement and any such agreement, that agreement shall prevail to the extent of the inconsistency.
3. If a Party considers that a taxation measure applied by the other Party adversely affects the implementation or the functioning of provisions of this Agreement other than those referred to in paragraph 1, the Parties shall, upon request of the former Party, hold consultations with a view to finding a mutually satisfactory solution without having recourse to the dispute settlement procedures provided for in Chapter 14.

Article 7
Relation to Other Agreements

1. The Parties reaffirm their rights and obligations under the WTO Agreement or any other agreements to which both Parties are parties.
2. In the event of any inconsistency arising between this Agreement and the WTO Agreement or any other agreements to which both Parties are parties, the Parties shall immediately consult with each other with a view to finding a mutually satisfactory solution, taking into consideration general principles of international law.

スイスとの経済連携協定

第八条 特惠的な協定

- 1 この協定は、この協定に規定する権利及び義務に悪影響を及ぼさない限りにおいて、関税同盟、自由貿易地域及び国境貿易のための取決めその他の特惠的な協定の維持又は設定を妨げるものではない。
- 2 一方の締約国は、第三国との間で関税同盟を設定する場合には、その旨を他方の締約国に通報する。両締約国は、当該他方の締約国の要請に基づき、当該関税同盟がこの協定の実施に対して及ぼすおそれのある影響について検討するために協議する。

第九条 環境に関する産品及び環境関連サービスの貿易の促進

- 1 両締約国は、環境保護及び開発に関する目標（例えば、衛生の改善、汚染の防止、再生可能なエネルギーの持続的な促進及び気候変動に関連する目標）の達成に寄与する技術及び製品の取得を容易にするため、環境に関する産品及び環境関連サービスの貿易及び普及を奨励する。
- 2 両締約国は、1に規定する目的を追求するに当たり達成された進展についての見直しを、定期的に合同委員会において行う。

第十条 実施取極

両締約国政府は、この協定の特定の規定を実施するための詳細及び手続を定める別の取極（以下「実施取極」という。）を締結する。

Article 8
Preferential Agreements

1. This Agreement shall not prevent the maintenance or establishment of customs unions, free trade areas, arrangements for frontier trade and other preferential agreements, to the extent that they do not adversely affect the rights and obligations provided for by this Agreement.

2. In case a Party establishes a customs union with a non-Party, it shall inform the other Party. Upon request of the other Party, the Parties shall enter into consultations with a view to examining the possible impact of the customs union on the implementation of this Agreement.

Article 9
Promotion of Trade in Environmental Products and
Environment-Related Services

1. The Parties shall encourage trade and dissemination of environmental products and environment-related services in order to facilitate access to technologies and products that support the environmental protection and development goals, such as improved sanitation, pollution prevention, sustainable promotion of renewable energy and climate-change-related goals.

2. The Parties shall periodically review in the Joint Committee progress achieved in pursuing the objectives set out in paragraph 1.

Article 10
Implementing Agreement

The Governments of the Parties shall conclude a separate agreement (hereinafter referred to as "the Implementing Agreement"), which sets forth details and procedures for the implementation of certain provisions of this Agreement.

特惠的な協定

環境に関する産品及び環境関連サービスの貿易の促進

実施取極

定 義

第二章 物品の貿易

第十一条 定義

この章の規定の適用上、

- (a) 「二国間セーフガード措置」とは、第二十条2に規定する「二国間セーフガード措置をいう。
- (b) 「輸出関税」とは、產品の輸出に関連して課される税その他あらゆる種類の課徴金（あらゆる形態の付加税及び加重税を含む。）をいう。ただし、提供された役務の費用に応じた手数料その他の課徴金であつて、千九百九十四年のガット第八条の規定に適合して課されるものを含まない。
- (c) 「輸入関税」とは、產品の輸入に関連して課される税その他あらゆる種類の課徴金（あらゆる形態の付加税及び加重税を含む。）をいう。ただし、次のものを含まない。
- (i) 締約国の関税地域の產品であつて、当該輸入產品と同種のもの、直接に競合するもの若しくは代替可能なものに対し、又は当該輸入產品の全部若しくは一部がそれから製造され、若しくは生産されている產品に対して、千九百九十四年のガット第三条2の規定に適合して課される内国税に相当する課徴金
- (ii) 締約国の法令により、かつ、千九百九十四年のガット第六条、世界貿易機関設立協定附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第六条の実施に関する協定及び世界貿易機関設立協定附属書一A補助金及び相殺措置に関する協定の規定に適合して課されるダンピング防止税又は相殺関税
- (iii) 提供された役務の費用に応じた手数料その他の課徴金であつて、千九百九十四年のガット第八条の規定に適合して課されるもの

スイスとの経済連携協定

Chapter 2 Trade in Goods

Article 11 Definitions

For the purposes of this Chapter:

- (a) "bilateral safeguard measure" means a bilateral safeguard measure provided for in paragraph 2 of Article 20;
- (b) "customs duty on exports" means any duty and a charge of any kind, including any form of surtax or surcharge, imposed in connection with the exportation of a product, but does not include any fee or other charge commensurate with the cost of services rendered, imposed consistently with the provisions of Article VIII of the GATT 1994;
- (c) "customs duty on imports" means any duty and a charge of any kind, including any form of surtax or surcharge, imposed in connection with the importation of a product, but does not include any:
- (i) charge equivalent to an internal tax imposed consistently with the provisions of paragraph 2 of Article III of the GATT 1994, in respect of like products or directly competitive or substitutable products of the customs territory of a Party, or in respect of products from which the imported products have been manufactured or produced in whole or in part;
- (ii) anti-dumping or countervailing duty applied pursuant to the laws and regulations of a Party and applied consistently with the provisions of Article VI of the GATT 1994, the Agreement on Implementation of Article VI of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement and the Agreement on Subsidies and Countervailing Measures in Annex 1A to the WTO Agreement; or
- (iii) fee or other charge commensurate with the cost of services rendered, imposed consistently with the provisions of Article VIII of the GATT 1994;

- (d) 「物品の課税価額」とは、従価による輸入関税の賦課のための輸入物品の価額をいう。
- (e) 「国内産業」とは、締約国の関税地域内で活動する同種の若しくは直接に競合する製品の生産者の全体又はこれらの生産者のうち当該製品の生産高の合計が当該製品の当該関税地域内の総生産高の相当な部分を占めている生産者をいう。
- (f) 「輸出補助金」とは、世界貿易機関設立協定附属書ⅠＡ農業に関する協定（以下「農業協定」という。）（第九条 1 (a) から (f) までに掲げる輸出補助金をいう。
- (g) 「原産品」とは、附属書Ⅱの規定に従って原産品とされる産品をいう。
- (h) 「重大な損害」とは、国内産業の状態の著しい全般的な悪化をいう。
- (i) 「重大な損害のおそれ」とは、事実に基づき、明らかに差し迫った重大な損害と認められるものをいい、申立て、推測又は希薄な可能性のみに基づくものは含まない。

第十二条 適用範囲

この章の規定は、統一システムのいずれかの類の物品であって、両締約国の関税地域間で取引されるものについて、この章に規定するところにより、適用する。

第十三条 物品の分類

両締約国の関税地域間で取引される物品の分類は、統一システムに適合したものとする。

物品の分類

(d) "customs value of products" means the value of products for the purposes of levying *ad valorem* customs duties on imports;

(e) "domestic industry" means the producers as a whole of the like or directly competitive products operating in the customs territory of a Party, or those whose collective output of the like or directly competitive products constitutes a major proportion of the total domestic production of those products;

(f) "export subsidies" means export subsidies listed in subparagraphs 1(a) to 1(f) of Article 9 of the Agreement on Agriculture in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to as "the Agreement on Agriculture");

(g) "originating product" means a product which qualifies as an originating product under Annex II;

(h) "serious injury" means a significant overall impairment in the position of a domestic industry; and

(i) "threat of serious injury" means serious injury that, on the basis of facts and not merely on allegation, conjecture or remote possibility, is clearly imminent.

Article 12
Scope

This Chapter shall apply, as specified therein, to any product traded between the customs territories of the Parties, falling within any chapter of the Harmonized System.

Article 13
Classification of Products

The classification of products traded between the customs territories of the Parties shall be in conformity with the Harmonized System.

内国民待遇

第十四条 内国民待遇

一方の締約国は、千九百九十四年のガット第三条の規定の例により、他方の締約国の関税地域の産品に対して内国民待遇を与えるものとし、同条の規定は、必要な変更を加えた上で、この協定に組み込まれ、この協定の一部を成すこととする。

第十五条 輸入関税

1 この協定に別段の定めがある場合を除くほか、一方の締約国は、当該一方の締約国の及び他方の締約国の原産品であつて、当該他方の締約国の関税地域から輸入されるものについて、附属書一の自国の表に定める条件に従つて、輸入関税を撤廃し、又は引き下げる。

2 特定の産品に関する自国の実行最恵国税率が、当該産品と同じ関税品目に分類される原産品について1の規定に従つて適用される税率より低い場合には、各締約国は、当該原産品について、その低い税率を適用する。

3 この協定に別段の定めがある場合を除くほか、いずれの一方の締約国も、当該一方の締約国の及び他方の締約国の原産品であつて、当該他方の締約国の関税地域から輸入されるものについて、附属書一の自国の表に定める条件に従つて適用される税率より輸入関税を引き上げてはならない。

第十六条 輸出関税

いずれの一方の締約国も、自国の関税地域から他方の締約国の関税地域に輸出される産品について、いかなる輸出関税も新設し、又は維持してはならない。

Article 14 National Treatment

Each Party shall accord national treatment to the products of the customs territory of the other Party in accordance with Article III of the GATT 1994, which is hereby incorporated into and made part of this Agreement, *mutatis mutandis*.

Article 15 Customs Duty on Imports

1. Except as otherwise provided for in this Agreement, each Party shall eliminate or reduce its customs duties on imports on originating products of the Party and the other Party, imported from the customs territory of the other Party, in accordance with the terms and conditions set out in its Schedule in Annex I.

2. In cases where its most-favoured-nation applied rate of customs duty on imports on a particular product is lower than the rate of customs duty on imports to be applied in accordance with paragraph 1 on an originating product which is classified under the same tariff line as that particular product, each Party shall apply the lower rate with respect to that originating product.

3. Except as otherwise provided for in this Agreement, neither Party shall increase any customs duty on imports on originating products of the Party and the other Party, imported from the customs territory of the other Party, above the rate to be applied in accordance with the terms and conditions set out in its Schedule in Annex I.

Article 16 Customs Duty on Exports

Neither Party shall introduce or maintain any customs duty on exports on products exported from the customs territory of the Party into the customs territory of the other Party.

輸出関税

スイスとの経済連携協定

第十七条 関税上の評価

世界貿易機関設立協定附属書一 A 千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第七条の実施に関する協定（以下「関税評価協定」という。）（第一部の規定は、必要な変更を加えた上で、この協定に組み込まれ、この協定の一部を成すこととし、両締約国の関税地域間で取引される物品の課税価額の決定について適用する。

第十八条 輸入及び輸出の制限

一方の締約国は、他方の締約国の関税地域の産品の輸入について又は他方の締約国の関税地域に仕向けられる産品の輸出若しくは輸出のための販売について、輸入関税及び輸出関税以外の禁止又は制限であつて、千九百九十四年のガット第十一条の規定その他の世界貿易機関設立協定の関連規定に基づく義務に適合しないものを、自国の関税地域において新設し、又は維持しないことを確保する。

第十九条 輸出補助金

附属書一に別段の定めがある場合を除くほか、農業協定附属書一に掲げる農産品について、いずれの締約国の関税地域においても、いかなる輸出補助金も新設され、又は維持されてはならない。

Article 17
Customs Valuation

For the purposes of determining the customs value of products traded between the customs territories of the Parties, the provisions of Part I of the Agreement on Implementation of Article VII of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to as "the Agreement on Customs Valuation"), which is hereby incorporated into and made part of this Agreement, *mutatis mutandis*, shall apply.

Article 18
Import and Export Restrictions

Each Party shall ensure that no prohibition or restriction other than customs duties on imports and customs duties on exports inconsistent with its obligations under Article XI of the GATT 1994 and other relevant provisions under the WTO Agreement are introduced or maintained in the customs territory of the Party on the importation of any product of the customs territory of the other Party or on the exportation or sale for export of any product destined for the customs territory of the other Party.

Article 19
Export Subsidies

Unless otherwise provided for in Annex I, no export subsidies shall be introduced or maintained in the customs territory of a Party on any agricultural product which is listed in Annex 1 to the Agreement on Agriculture.

関税上の
評価

輸入及び
輸出の制
限

輸出補助
金

第二十条 二国間セーフガード措置

1 一方の締約国は、第十五条の規定に従って他方の締約国の原産品の輸入関税を撤廃し、又は引き下げた結果として、当該原産品が増加した数量（絶対量であるか自国の関税地域内の生産量に比較しての相対量であるかを問わない。）で自国の関税地域に輸入されている場合において、当該増加した数量が自国の国内産業に対する重大な損害又は重大な損害のおそれを引き起こす重要な原因となっているときは、この条の規定に従うことを条件として、当該重大な損害を防止し、又は救済し、かつ、調整を容易にするために必要な最小限度の範囲において、二国間セーフガード措置をとることができる。

2 一方の締約国は、附属書一に別段の定めがある場合を除くほか、二国間セーフガード措置として次のいずれかの措置をとることができる。

- (a) 輸入関税の段階的な引下げの対象となる1に規定する他方の締約国の原産品について、輸入関税の更なる引下げを停止すること。
- (b) 1に規定する他方の締約国の原産品について、次の税率のうちいずれか低い方を超えない水準まで輸入関税を引き上げること。

(i) 二国間セーフガード措置をとる日における実行最恵国税率

(ii) この協定の効力発生の日の前日における実行最恵国税率

3 締約国は、附属書一の自国の表に定める条件に従って適用される関税割当てに基づいて与えられる割当数量を限度として輸入される原産品について、二国間セーフガード措置をとってはならない。

Article 20
Bilateral Safeguard Measures

1. Subject to the provisions of this Article, a Party may apply a bilateral safeguard measure, to the minimum extent necessary to prevent or remedy serious injury to its domestic industry and to facilitate adjustment thereof, if an originating product of the other Party, as a result of the elimination or reduction of a customs duty on imports in accordance with Article 15, is being imported into the customs territory of the former Party in such increased quantities, in absolute terms or relative to domestic production, and under such conditions that the imports of that originating product constitute a substantial cause of serious injury, or threat of serious injury, to the domestic industry in the customs territory of the former Party.

2. A Party may, unless otherwise provided for in Annex I, as a bilateral safeguard measure:

- (a) suspend the further reduction of the rate of customs duty on imports on the originating product of the other Party referred to in paragraph 1; or
- (b) increase the rate of customs duty on imports on the originating product of the other Party referred to in paragraph 1 to a level not to exceed the lesser of:

(i) the most-favoured-nation applied rate of customs duty on imports in effect on the day when the bilateral safeguard measure is taken; and

(ii) the most-favoured-nation applied rate of customs duty on imports in effect on the day immediately preceding the date of entry into force of this Agreement.

3. A Party shall not apply a bilateral safeguard measure to originating products imported up to the limit of quota quantities granted under tariff rate quotas applied in accordance with the terms and conditions set out in its Schedule in Annex I.

スイスとの経済連携協定

4 締約国は、世界貿易機関設立協定附属書一 A セーフガードに関する協定（以下「セーフガード協定」という。）（第三条及び第四条 2 に定める手続と同様の手続に従い、自国の権限のある当局が調査を行った後においてのみ二国間セーフガード措置をとることができる。当該調査については、いかなる場合においても、その開始の日の後一年以内に完了させなければならない。

5 次の条件及び制限は、二国間セーフガード措置について適用する。

- (a) 一方の締約国は、次の場合には、他方の締約国に対し直ちに書面による通報を行う。
 - (i) 重大な損害又は重大な損害のおそれ及びこれらの理由に関する 4 に規定する調査を開始する場合
 - (ii) 二国間セーフガード措置をとり、又は延長する決定を行う場合
- (b) (a) に規定する書面による通報を行う一方の締約国は、当該通報において、すべての関連する情報を他方の締約国に提供する。当該通報には、次の事項を含める。
 - (i) (a) (i) の場合については、調査の開始の理由に加えて、調査の対象となる原産品の正確な説明及び当該原産品が分類される統一システムの号、調査の対象となる期間並びに調査の開始の日付
 - (ii) (a) (ii) の場合については、原産品の輸入の増加により引き起こされた重大な損害又は重大な損害のおそれがあることについての証拠、とうとうとする二国間セーフガード措置の対象となる原産品の正確な説明及び当該原産品が分類される統一システムの号、当該二国間セーフガード措置の正確な説明並びに当該二国間セーフガード措置を導入しようとする日付及び予定適用期間

八九〇

4. A Party may apply a bilateral safeguard measure only after an investigation has been carried out by its competent authorities in accordance with the same procedures as provided for in Article 3 and paragraph 2 of Article 4 of the Agreement on Safeguards in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to as "the Agreement on Safeguards"). Such investigation shall in all cases be completed within one year following its date of initiation.

5. The following conditions and limitations shall apply with regard to a bilateral safeguard measure:

- (a) A Party shall immediately make a written notice to the other Party upon:
 - (i) initiating an investigation referred to in paragraph 4 relating to serious injury, or threat of serious injury, and the reasons for it; and
 - (ii) taking a decision to apply or extend a bilateral safeguard measure.
- (b) The Party making the written notice referred to in subparagraph (a) shall provide the other Party with all pertinent information in that notice, including:
 - (i) in respect of subparagraph (a) (i), in addition to the reason for the initiation of the investigation, a precise description of the originating product subject to the investigation and its subheading under the Harmonized System, the period to be covered by the investigation and the date of initiation of the investigation; and
 - (ii) in respect of subparagraph (a) (ii), evidence of serious injury or threat of serious injury caused by the increased imports of the originating product, a precise description of the originating product subject to the proposed bilateral safeguard measure and its subheading under the Harmonized System, a precise description of the proposed bilateral safeguard measure, and the proposed date of introduction and expected duration of the bilateral safeguard measure.

(c) 二国間セーフガード措置をとろうとし、又は延長しようとする一方の締約国は、4に規定する調査から得られる情報を検討し、当該二国間セーフガード措置に関し意見を交換し、及び6に規定する補償について合意に達するため、他方の締約国と事前の協議を行うための十分な機会を与える。

(d) 二国間セーフガード措置は、重大な損害を防止し、又は救済し、かつ、調整を容易にするために必要な限度及び期間を超えて維持されてはならず、また、その適用期間は、二年を超えてはならない。ただし、極めて例外的な状況においては、二国間セーフガード措置の適用期間を延長することができ、延長を含めた合計期間は、三年を超えないものとする。二国間セーフガード措置の予定適用期間が一年を超える場合において、調整を容易にするため、当該二国間セーフガード措置を維持している締約国は、その適用期間中一定の間隔で当該二国間セーフガード措置を漸進的に緩和する。

(e) 二国間セーフガード措置の対象とされた原産品の輸入については、当該二国間セーフガード措置がとられた期間と等しい期間又は一年のうちいずれか長い期間が経過するまで、二国間セーフガード措置を再度とつてはならない。

(f) 二国間セーフガード措置の対象とされた原産品については、当該二国間セーフガード措置の適用期間の終了後における輸入関税の税率は、当該二国間セーフガード措置がとられなかったとしたならば適用したであろう税率とする。

6 (a) 二国間セーフガード措置をとろうとし、又は延長しようとする一方の締約国は、他方の締約国に対し、当該二国間セーフガード措置の結果生ずると予想される輸入関税の増大分と実質的に等価値の対応を輸入関税に関する議許について講ずることを約束することにより、相互に合意される貿易上の補償の適切な方法を提供する。

(c) A Party proposing to apply or extend a bilateral safeguard measure shall provide adequate opportunity for prior consultations with the other Party with a view to reviewing the information gained from the investigation referred to in paragraph 4, exchanging views on the bilateral safeguard measure and reaching an agreement on compensation provided for in paragraph 6.

(d) No bilateral safeguard measure shall be maintained except to the extent and for such period of time as may be necessary to prevent or remedy serious injury and to facilitate adjustment, provided that such period of time does not exceed two years. However, in highly exceptional circumstances, a bilateral safeguard measure may be extended, provided that the total duration of the bilateral safeguard measure, including such extensions, does not exceed three years. In order to facilitate adjustment in a situation where the expected duration of a bilateral safeguard measure exceeds one year, the Party maintaining the bilateral safeguard measure shall progressively liberalise it at regular intervals during the period of application.

(e) No bilateral safeguard measure shall be applied again to the import of a particular originating product which has been subject to such a bilateral safeguard measure, for a period of time equal to the duration of the previous bilateral safeguard measure or one year, whichever is longer.

(f) Upon termination of a bilateral safeguard measure, the rate of customs duty on imports on the originating product concerned shall be the rate which would have been in effect but for the bilateral safeguard measure.

6. (a) A Party proposing to apply or extend a bilateral safeguard measure shall provide to the other Party mutually agreed adequate means of trade compensation in the form of concessions of customs duties on imports whose value is substantially equivalent to that of the additional customs duties on imports expected to result from the bilateral safeguard measure.

スイスとの経済連携協定

(b) 両締約国が5(c)に規定する協議の開始の後三十日以内に補償について合意することができない場合には、その原産品について当該二国間セーフガード措置がとられる締約国は、この章に基づく輸入関税に関する譲許であつて、当該二国間セーフガード措置と実質的に等価値のものの適用を停止することができ、譲許の適用を停止する権利を有する当該締約国は、実質的に同等の効果を達成するために必要な最小限度の期間に限り、かつ、当該二国間セーフガード措置が維持されている期間に限り、これを行つてすることができる。

7 各締約国は、二国間セーフガード措置に関する法令の運用が、一貫した、公平な、かつ、合理的なものであることを確保する。

8 各締約国は、二国間セーフガード措置をとるに当たり、公平な、時宜を得た、透明性のある、かつ、効果的な手続に従う。

9 (a) 遅延すれば回復し難い損害を引き起こすような危機的な事態が存在する場合には、附属書一に別段の定めがある場合を除くほか、一方の締約国は、他方の締約国の原産品の輸入の増加が当該一方の締約国の国内産業に対する重大な損害又は重大な損害のおそれを引き起こしているとの明白な証拠があるという仮の決定に基づき、2(a)又は(b)に規定する措置の形態をとる暫定的な二国間セーフガード措置をとることができる。

(b) 一方の締約国は、(a)に規定する暫定的な二国間セーフガード措置をとる前に、他方の締約国に対し書面による通報を行う。当該暫定的な二国間セーフガード措置の適用については、これがとられた後速やかに両締約国間の協議を開始する。

(c) (a)に規定する暫定的な二国間セーフガード措置の期間は、二百日を超えてはならない。その期間中、4に定める関連する要件が満たされるものとする。当該暫定的な二国間セーフガード措置の期間は、5(d)に規定する期間に算入される。

八九二

(b) If the Parties are unable to agree on compensation within 30 days after the commencement of consultations pursuant to subparagraph 5(c), the Party to whose originating product the bilateral safeguard measure is applied shall be free to suspend the application of concessions of customs duties on imports under this Chapter which are substantially equivalent to the bilateral safeguard measure. The Party exercising the right of suspension may suspend the application of concessions of customs duties on imports only for the minimum period necessary to achieve the substantially equivalent effects and only while the bilateral safeguard measure is maintained.

7. Each Party shall ensure the consistent, impartial and reasonable administration of its laws and regulations relating to bilateral safeguard measures.

8. In applying a bilateral safeguard measure, each Party shall follow equitable, timely, transparent and effective procedures.

9. (a) In critical circumstances, where delay would cause damage which it would be difficult to repair, a Party may apply a provisional bilateral safeguard measure, unless otherwise provided for in Annex I, which shall take the form of a measure set out in subparagraph 2(a) or 2(b), pursuant to a preliminary determination that there is clear evidence that increased imports of an originating product of the other Party have caused serious injury or threat of serious injury to a domestic industry in the customs territory of the former Party.

(b) A Party shall make a written notice to the other Party prior to applying a provisional bilateral safeguard measure referred to in subparagraph (a). Consultations between the Parties on the application of the provisional bilateral safeguard measure shall be initiated immediately after it is applied.

(c) The duration of the provisional bilateral safeguard measure referred to in subparagraph (a) shall not exceed 200 days. During that period, the pertinent requirements of paragraph 4 shall be met. The duration of the provisional bilateral safeguard measure shall be counted as a part of the period referred to in subparagraph 5(d).

(d) 5 (f)、7 及び 8 の規定は、(a) に規定する暫定的な二国間セーフガード措置について準用する。当該暫定的な二国間セーフガード措置の結果として課された輸入関税は、その後行われる 4 に規定する調査により原産品の輸入の増加が国内産業に対する重大な損害又は重大な損害のおそれを引き起こしているとの決定が行われない場合には、払い戻される。

10 5 (a) 及び 9 (b) に規定する書面による通報その他のこの条の規定に基づく両締約国間の連絡については、英語で行う。

11 両締約国は、この協定の効力発生の日から十年を経過した後、必要に応じ、この条の規定について見直しを行う。

12 この章のいかなる規定も、一方の締約国が、次のいずれかの規定に従い他方の締約国の原産品に対してセーフガード措置をとることを妨げるものではない。

(a) 千九百九十四年のガット第十九条及びセーフガード協定の規定

(b) 農業協定第五条の規定

第二十一条 国際収支の擁護のための制限

1 この章のいかなる規定も、締約国が国際収支上の目的のために措置をとることを妨げるものと解してはならない。当該措置をとる締約国は、千九百九十四年のガット第十二条及び世界貿易機関設立協定附属書一 A 千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の国際収支に係る規定に関する了解に規定する条件及び手続に従うものとする。

2 この章のいかなる規定も、締約国が国際通貨基金協定に基づく為替管理又は為替制限を実施することを妨げるものではない。

(d) Subparagraph 5(f) and paragraphs 7 and 8 shall apply, *mutatis mutandis*, to the provisional bilateral safeguard measure referred to in subparagraph (a). The customs duty on imports imposed as a result of the provisional bilateral safeguard measure shall be refunded if the subsequent investigation referred to in paragraph 4 does not determine that increased imports of an originating product of the other Party have caused serious injury or threat of serious injury to a domestic industry.

10. A written notice referred to in subparagraphs 5(a) and 9(b) and any other communication between the Parties pursuant to this Article shall be made in the English language.

11. The Parties shall review the provisions of this Article, if necessary, ten years after the date of entry into force of this Agreement or thereafter.

12. Nothing in this Chapter shall prevent a Party from applying safeguard measures to an originating product of the other Party in accordance with:

(a) Article XIX of the GATT 1994 and the Agreement on Safeguards; or

(b) Article 5 of the Agreement on Agriculture.

Article 21

Restrictions to Safeguard the Balance of Payments

1. Nothing in this Chapter shall be so construed as to prevent a Party from taking any measure for balance-of-payments purposes. A Party taking such measure shall do so in accordance with the conditions and procedures established under Article XII of the GATT 1994 and the Understanding on the Balance-of-Payments Provisions of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement.

2. Nothing in this Chapter shall preclude the use by a Party of exchange controls or exchange restrictions in accordance with the Articles of Agreement of the International Monetary Fund.

スイスとの経済連携協定

第二十二条 一般的例外及び安全保障のための例外

千九百九十四年のガット第二十条及び第二十一条の規定は、必要な変更を加えた上で、(ハ)にこの協定に組み込まれ、この協定の一部を成すこととし、この章の規定の適用上、これらの規定を適用する。

第二十三条 原産地規則

原産地規則に関する規定については、附属書二で定める。

第二十四条 物品の貿易のための運用上の手続規則

合同委員会は、この協定の効力発生の日に、物品の貿易のための運用上の手続規則を採択する。両締約国の関係当局は、同手続規則に定める詳細な規則に従って、この章の規定に基づく任務を遂行する。

第二十五条 一般的な見直し

両締約国は、この章の規定及び附属書一の両締約国の表についての一般的な見直しをこの協定が効力を生ずる暦年の後五年目の年に行う。両締約国は、その見直しの結果合意する場合には、この章の規定及び附属書一の両締約国の表に基づく市場アクセスの改善の可能性についての交渉を開始するべきである。

Article 22
General and Security Exceptions

For the purposes of this Chapter, Articles XX and XXI of the GATT 1994, which are hereby incorporated into and made part of this Agreement, *mutatis mutandis*, shall apply.

Article 23
Rules of Origin

The provisions on Rules of Origin are set out in Annex II.

Article 24
Operational Procedures for Trade in Goods

Upon entry into force of this Agreement, the Joint Committee shall adopt Operational Procedures for Trade in Goods that provide detailed regulations pursuant to which the relevant authorities of the Parties shall implement their functions under this Chapter.

Article 25
General Review

The Parties shall undertake a general review of the provisions of this Chapter and the Schedules of the Parties in Annex I in the fifth calendar year following the calendar year in which this Agreement enters into force. As a result of such a review, the Parties may, if they agree, enter into negotiations on possible improvement of market access under this Chapter and the Schedules of the Parties.

第三章 税関手続及び貿易円滑化

第二十六条 適用範囲

- 1 この章の規定は、両締約国の関税地域間で取引される物品の通関に必要な税関手続について適用する。
- 2 この章の規定は、両締約国により、それぞれ自国の法令に従い、かつ、各締約国の税関当局の利用可能な資源の範囲内で実施される。

第二十七条 定義

- 1 この章の規定の適用上、
- (a) 「A.T.A.条約」とは、千九百六十一年十二月六日にブラッセルで作成された物品の一時輸入のための通関手帳に関する通関条約をいう。
- (b) 「税関当局」とは、附属書IIの第一条(c)に定義する税関当局をいう。
- (c) 「関税法令」とは、物品の輸入、輸出及び通過に関して各締約国の税関当局がその権限の範囲内で運用し、及び執行する法令であって、関税、課徴金その他の税に関するもの及び禁止、制限その他これらに類する規制に関するものをいう。

第二十八条 透明性

- 1 各締約国は、自国の関税法令に関して一般に利用されるすべての関連情報を、いかなる利害関係者についても、容易に利用可能なものとすることを確保する。

Chapter 3
Customs Procedures and Trade Facilitation

Article 26
Scope

1. This Chapter shall apply to customs procedures required for the clearance of products traded between the customs territories of the Parties.
2. This Chapter shall be implemented by the Parties in accordance with their respective laws and regulations and within the available resources of their respective customs authorities.

Article 27
Definitions

For the purposes of this Chapter:

- (a) "A.T.A. Convention" means the Customs Convention on the A.T.A. Carnet for the Temporary Admission of Goods, done at Brussels on 6 December 1961;
- (b) "customs authority" means the customs authority as defined in paragraph (c) of Article I of Annex II; and
- (c) "customs laws" means the laws and regulations administered and enforced by the customs authority of each Party concerning the importation, exportation and transit of products, relating to customs duties, charges and other taxes, or to prohibitions, restrictions and other similar controls, falling under the competence of the customs authority of the Party.

Article 28
Transparency

1. Each Party shall ensure that all relevant information of general application pertaining to its customs laws is readily available to any interested person.

通 関

2 各締約国は、利用可能なものとされた情報を自国の関税法令の改正により修正しなければならない場合には、利害関係者が当該改正を考慮することができるよう、修正された情報を当該改正の効力発生に十分先立って容易に利用可能なものとする。ただし、そのような事前の周知を行うことができない場合は、この限りでない。

3 各締約国は、両締約国の利害関係者の要請があった場合には、自国の関税法令に關し当該利害関係者が提起した個別的な税関に係る事項についての情報をできる限り迅速かつ正確に提供する。各締約国は、特に要請された情報のみでなく、利害関係者が知るべきであると考えるその他の適切な情報も併せて提供する。

第二十九条 通関

1 両締約国は、予見可能であり、かつ、一貫性及び透明性のある方法でそれぞれの税関手続を適用する。

2 各締約国は、両締約国の関税地域間で取引される物品の速やかな通関のため、次の事項を行う。

(a) 情報通信技術を利用すること。

(b) 税関手続を簡素化すること。

(c) 関税協力理事会の主催の下で採択される標準規定及び勧告規定その他の関連する国際的な基準及び勧告された慣行に税関手続を可能な限り調和させること。

(d) 適当な場合には、自国の税関当局と次の当局等との間の協力を促進すること。

(i) 自国の他の国内当局

(ii) 自国の貿易関係者

(iii) 第三国の税関当局

3 各締約国は、影響を受ける当事者に対し、税関に係る事項に関連する自国の行政上の行為についての行政上及び司法上の審査のための手段であって、容易に利用可能なものを提供する。

2. When information that has been made available must be revised due to changes in its customs laws, each Party shall make the revised information readily available sufficiently in advance of the entry into force of the changes to enable interested persons to take account of them, unless such an advance notice is precluded.

3. At the request of any interested person of the Parties, each Party shall provide, as quickly and as accurately as possible, information relating to the specific customs matters raised by the interested person and pertaining to its customs laws. Each Party shall supply not only the information specifically requested but also any other pertinent information which it considers the interested person should be made aware of.

Article 29
Customs Clearance

1. The Parties shall apply their respective customs procedures in a predictable, consistent and transparent manner.

2. For prompt customs clearance of products traded between the customs territories of the Parties, each Party shall:

(a) make use of information and communications technology;

(b) simplify its customs procedures;

(c) harmonise its customs procedures, to the extent possible, with relevant international standards and recommended practices such as those adopted under the auspices of the Customs Co-operation Council; and

(d) promote cooperation, wherever appropriate, between its customs authority and:

(i) other national authorities of the Party;

(ii) the trading communities of the Party; and

(iii) the customs authorities of non-Parties.

3. Each Party shall provide affected parties with easily accessible means of administrative and judicial review of its administrative actions relating to customs matters.

第三十条 一時輸入及び通過物品

- 1 各締約国は、A.T.A.条約に従い、両締約国の関税地域間で取引される物品の一時輸入のための手続を引き続き容易にする。
- 2 各締約国は、千九百九十四年のガット第五条3の規定に従い、他方の締約国の関税地域からの通過物品又は他方の締約国の関税地域への通過物品の通関を引き続き円滑に行う。
- 3 両締約国は、セミナー及び研修課程を通じて、両締約国又は第三国の関税地域において、物品の一時輸入のための通関手帳（A.T.A.条約の例によるものに限る。）の使用及び通過物品の通関の円滑化を促進するよう努める。
- 4 この条の規定の適用上、「一時輸入」とは、関税の納付につき条件付で全額の又は部分的な免除を受けて物品を関税地域に持ち込むことのできる税関手続をいう。当該物品は、特定の目的のために輸入されなければならず、かつ、当該物品を使用することによる通常の価値の低下を除くほか、いかなる変更も加えられることなく、一定の期間内に再輸出することが予定されていなければならない。

第三十一条 協力及び情報の交換

- 1 両締約国は、税関手続（禁制品の取引の取締り並びに知的財産権を侵害する疑いのある物品の輸入及び輸出の取締りを含む。）の分野において協力し、及び情報を交換する。
- 2 第五条1の規定は、この条の規定に基づく情報の交換については、適用しない。
- 3 この条の規定に基づく協力及び情報の交換（秘密の情報の交換を含む。）を実施するための詳細及び手続については、実施取極第二章で定める。

Article 30
Temporary Admission and Products in Transit

1. Each Party shall continue to facilitate the procedures for the temporary admission of products traded between the customs territories of the Parties in accordance with the A.T.A. Convention.
2. Each Party shall continue to facilitate customs clearance of products in transit from or to the customs territory of the other Party in accordance with paragraph 3 of Article V of the GATT 1994.
3. The Parties shall endeavour to promote, through seminars and courses, the use of A.T.A. carnets pursuant to the A.T.A. Convention for the temporary admission of products and the facilitation of customs clearance of products in transit in the customs territories of the Parties or non-Parties.
4. For the purposes of this Article, "temporary admission" means customs procedures under which certain products may be brought into a customs territory conditionally, relieved totally or partially from the payment of customs duties. Such products shall be imported for a specific purpose, and shall be intended for re-exportation within a specified period and without having undergone any change except normal depreciation due to the use made of them.

Article 31
Cooperation and Exchange of Information

1. The Parties shall cooperate and exchange information in the field of customs procedures, including the enforcement against the trafficking of prohibited products and the importation and exportation of products suspected of infringing intellectual property rights.
2. Paragraph 1 of Article 5 shall not apply to the exchange of information under this Article.
3. Chapter 2 of the Implementing Agreement provides for the details and procedures for the implementation of cooperation and exchange of information, including exchange of confidential information, under this Article.

第三十二条 原産地規則、税関手続及び貿易円滑化に関する小委員会

この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、附属書一の第三十条に従って設置される原産地規則、税関手続及び貿易円滑化に関する小委員会は、同条に規定する任務を遂行する。

Article 32
Sub-Committee on Rules of Origin, Customs Procedures
and Trade Facilitation

For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, the Sub-Committee on Rules of Origin, Customs Procedures and Trade Facilitation established under Article XXX of Annex II shall perform the functions provided for in the said Article.

第四章 衛生植物検疫措置

第三十三条 適用範囲

この章の規定は、両締約国間の物品の貿易に直接又は間接に影響を及ぼす可能性がある両締約国のすべての衛生植物検疫措置であって、世界貿易機関設立協定附属書一 A 衛生植物検疫措置の適用に関する協定（以下「衛生植物検疫措置の適用に関する協定」という。）に基づくものについて適用する。

第三十四条 権利及び義務

衛生植物検疫措置の適用に関する協定は、衛生植物検疫措置に関する両締約国の権利及び義務について適用する。

第三十五条 衛生植物検疫措置に関する協議

- 1 両締約国は、相互に受け入れることができる解決を得ることを目的として、衛生植物検疫措置の適用から生ずることがある特定の問題を明らかにし、及びこれに取り組むため、両締約国が合意する時期及び場所において、科学に立脚した協議を行う。
- 2 1 に規定する協議は、討議される問題に関連する必要な専門知識を有する両締約国政府の職員の間で行う。

第三十六条 第十四章の規定の不適用

第十四章の規定は、この章の規定については、適用しない。

第十四章
の規定の
不適用

衛生植物
検疫措置
に関する
協議

権利及び
義務

適用範囲

スイスとの経済連携協定

Chapter 4
Sanitary and Phytosanitary Measures

Article 33
Scope

This Chapter shall apply to all sanitary and phytosanitary (hereinafter referred to as "SPS") measures of the Parties under the Agreement on the Application of Sanitary and Phytosanitary Measures in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to as "the SPS Agreement"), that may, directly or indirectly, affect trade in goods between the Parties.

Article 34
Rights and Obligations

With regard to the rights and obligations of the Parties in respect of SPS measures, the SPS Agreement shall apply.

Article 35
Consultations on SPS Matters

1. The Parties shall hold science-based consultations to identify and address specific issues that may arise from the application of SPS measures with the objective of finding mutually acceptable solutions, at such time and venue as may be agreed by the Parties.
2. The consultations referred to in paragraph 1 shall be held between officials of the Governments of the Parties with the necessary expertise relevant to the issues to be discussed.

Article 36
Non-Application of Chapter 14

Chapter 14 shall not apply to this Chapter.

第五章 強制規格、任意規格及び適合性評価手続

第三十七条 適用範囲

- 1 この章の規定は、世界貿易機関設立協定附属書一 A 貿易の技術的障害に関する協定（以下「貿易の技術的障害に関する協定」という。）に定義する強制規格、任意規格及び適合性評価手続について適用する。
- 2 この章の規定は、あらゆる產品（その原産地を問わない。）に関する強制規格、任意規格及び適合性評価手続について適用する。
- 3 この章の規定は、政府機関が自らの生産又は消費の必要上作成する購入仕様及び衛生植物検疫措置の適用に関する協定に定義する衛生植物検疫措置については、適用しない。
- 4 この章に規定する場合を除くほか、貿易の技術的障害に関する協定は、強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する両締約国の権利及び義務について適用する。

第三十八条 協力

- 1 両締約国は、強制規格、任意規格及び適合性評価手続が両締約国間の物品の貿易に不必要な障害をもたらさないことを確保するため、可能な場合には、強制規格、任意規格及び適合性評価手続の分野において協力を強化する。当該協力の強化の結果により適当な場合には、分野別の取決めを行う。
- 2 1 の規定に基づく協力には、次の事項を含めることができる。
 - (a) 両締約国の強制規格、任意規格及び適合性評価手続について情報（国際規格と両締約国の強制規格の調和に関する情報を含む。）の交換を行うこと。

Chapter 5
Technical Regulations, Standards and
Conformity Assessment Procedures

Article 37
Scope

1. This Chapter shall apply to technical regulations, standards and conformity assessment procedures as defined in the Agreement on Technical Barriers to Trade in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to as "the TBT Agreement").
2. This Chapter shall apply to technical regulations, standards and conformity assessment procedures with respect to any product irrespective of its origin.
3. This Chapter shall not apply to purchasing specifications prepared by governmental bodies for production or consumption requirements of governmental bodies and sanitary and phytosanitary measures as defined in the SPS Agreement.
4. With regard to the rights and obligations of the Parties in respect of technical regulations, standards and conformity assessment procedures, the TBT Agreement shall apply, unless otherwise provided for in this Chapter.

Article 38
Cooperation

1. In order to ensure that technical regulations, standards and conformity assessment procedures do not create unnecessary obstacles to trade in goods between the Parties, the Parties shall, where possible, strengthen their cooperation in the field of technical regulations, standards and conformity assessment procedures. When appropriate, this shall result in sector-specific arrangements.
2. Cooperation pursuant to paragraph 1 may include the following:
 - (a) exchanging information on technical regulations, standards and conformity assessment procedures of the Parties, including information regarding the harmonisation of the regulations of the Parties with international standards;

(b) 適当な場合には、国際的及び地域的な場において強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関連する活動に共同で貢献すること。

(c) 強制規格及び適合性評価手続の基礎として国際規格の役割を強化すること。特に、関連する国際規格に基づいて、適合性評価機関の認定及び適合性評価手続の結果の受入れを促進すること。

第三十九条 照会所

一方の締約国は、強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する他方の締約国からのすべての妥当な照会に応じ、並びに適当な場合には他方の締約国が知るべきであると考えその他の関連する情報を当該他方の締約国に提供する照会所を指定する。

第四十条 適合性評価手続の結果の受入れ

1 一方の締約国は、特定の製品に関して強制規格に適合していることについての明確な保証が必要とされる場合には、他方の締約国から輸入される当該製品の供給者に対し、適合性評価手続への無差別の原則に基づいてアクセスを与えることを確保する。

2 一方の締約国は、他方の締約国における適合性評価手続が自国の適合性評価手続と異なる場合においても、可能なときは、当該他方の締約国における適合性評価手続の結果を受け入れることを確保する。ただし、適用される強制規格又は任意規格に適合していることについて、当該他方の締約国の適合性評価手続が自国の適合性評価手続と同等の保証を与えるものであると当該一方の締約国が認める場合に限り、適合性評価手続の結果の受入れに関し、適合性評価機関に対する認定が国際標準化機関によって作成される関連する基準又は指針に従って行われる場合には、十分な技術的知見に基づくものであるとの推定が確立される（反証が許される）ものとする。

(b) jointly contributing, where appropriate, to activities related to technical regulations, standards and conformity assessment procedures in international and regional fora; and

(c) reinforcing the role of international standards as a basis for technical regulations and conformity assessment procedures; and, in particular, promoting the accreditation of conformity assessment bodies and the acceptance of the results of conformity assessment procedures, on the basis of the relevant international standards.

Article 39
Enquiry Point

Each Party shall designate an enquiry point to answer all reasonable enquiries from the other Party regarding technical regulations, standards and conformity assessment procedures and, if appropriate, provide the other Party with other relevant information which it considers the other Party should be made aware of.

Article 40
Acceptance of Results of Conformity Assessment Procedures

1. Each Party shall ensure that, in cases where a positive assurance of conformity with technical regulations is required for a particular product, suppliers of such product imported from the other Party shall be granted access on a non-discriminatory basis.

2. Each Party shall ensure, whenever possible, that results of the conformity assessment procedures in the other Party are accepted, even when those procedures differ from its own, provided it is satisfied that the procedures offer an assurance of conformity with applicable technical regulations or standards equivalent to its own procedures. In this regard, accreditation of conformity assessment bodies in accordance with relevant standards or guides issued by the international standardising bodies shall establish a rebuttable presumption of adequate technical competence.

3 両締約国は、貿易の技術的障害に関する協定^{6.1.1}及び^{6.1.2}に規定する事項に関し、相互に満足すべき理解に達するため、事前の協議が必要となることを認める。当該協議については、次条に規定する強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会において行う。

4 一方の締約国は、他方の締約国の要請があつた場合において適当なときは、当該他方の締約国における適合性評価手続の結果を受け入れていない理由について説明する。

第四十一条 強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会

1 この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、ここに強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会（以下この条において「小委員会」という。）を設置する。

2 小委員会は、次の事項を任務とする。

(a) この章の規定に基づく協力を調整し、及び円滑にすること。

(b) この章の規定の実施及び運用について見直しを行うこと。

(c) 相互に受け入れることができる解決を得ることを目的として、この章の規定に関連するあらゆる問題について討議すること。

(d) 強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関連する事項について協議すること。

(e) 合同委員会に対し小委員会の所見を報告すること。

(f) 合同委員会が委任するその他の任務を遂行すること。

3 小委員会は、両締約国政府の代表者から成るものとし、また、両締約国政府以外の関係団体の代表者を招請することができる。これらの代表者はすべて、討議される問題に関連する必要な専門知識を有するものとする。小委員会は、特定の任務を遂行するための特別作業部会を設置することができる。

3. The Parties recognise that prior consultations may be necessary in order to arrive at a mutually satisfactory understanding with regard to such matters as provided for in paragraphs 1.1 and 1.2 of Article 6 of the TBT Agreement. Such consultations shall take place in the Sub-Committee on Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Procedures provided for in Article 41.

4. A Party shall, upon request of the other Party and where appropriate, explain the reasons why it has not accepted the results of conformity assessment procedures in the other Party.

Article 41
Sub-Committee on Technical Regulations, Standards and
Conformity Assessment Procedures

1. For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, the Sub-Committee on Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Procedures (hereinafter referred to in this Article as "the Sub-Committee") is hereby established.

2. The functions of the Sub-Committee shall be:

(a) coordinating and facilitating cooperation pursuant to this Chapter;

(b) reviewing the implementation and operation of this Chapter;

(c) discussing any issues related to this Chapter with the objective of finding mutually acceptable solutions;

(d) undertaking consultations on issues related to technical regulations, standards and conformity assessment procedures;

(e) reporting its findings to the Joint Committee; and
(f) carrying out other tasks assigned to it by the Joint Committee.

3. The Sub-Committee shall be composed of representatives of the Governments of the Parties, and may invite representatives of relevant entities other than the Governments of the Parties. All such representatives shall have the necessary expertise relevant to the issues to be discussed. The Sub-Committee may establish *ad hoc* working groups to accomplish specific tasks.

4 小委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。

第四十二条 第十四章の規定の不適用

第十四章の規定は、この章の規定については、適用しない。

4. The Sub-Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.

Article 42
Non-Application of Chapter 14

Chapter 14 shall not apply to this Chapter.

スイスとの経済連携協定

第六章 サービスの貿易

第四十三条 適用範囲

適用範囲

- 1 この章の規定は、サービスの貿易に影響を及ぼす締約国の措置であって、中央、地域又は地方の政府及び機関がとり、並びに非政府機関が中央、地域又は地方の政府又は機関によって委任された権限を行使するに当たってとるものについて適用する。この章の規定は、すべてのサービス分野について適用する。
- 2 この章の規定は、航空運送サービスに関し、運輸権（いかなる方法で与えられるものであるかを問わない。）に影響を及ぼす措置又は運輸権の行使に直接関係するサービスに影響を及ぼす措置については、適用しない。ただし、次に掲げる事項に影響を及ぼすものを除く。
- (a) 航空機の修理及び保守のサービス
 - (b) 航空運送サービスの販売及びマーケティング
 - (c) コンピュータ予約システム（CRS）のサービス
- 3 第四十五条から第四十七条までの規定は、政府機関が政府用として購入するサービスの調達（商業的再販売を行うこと又は商業的販売のためのサービスの提供に利用することを目的として購入するものを除く。）を規律する法令及び要件については、適用しない。

第四十四条 定義

この章の規定の適用上、

- (a) 「航空機の修理及び保守のサービス」とは、航空機がサービスを提供していない間に当該航空機又はその一部に対して行われる活動をいい、いわゆるライン・メンテナンスを含まない。
- (b) 「業務上の拠点」とは、業務を行うための又は自由職業のための事業所をいい、これらの事業所には、サービスの提供を目的として締約国の区域内で行われる次のいずれかの行為により置かれるものを含む。
 - (i) 法人の設立、取得又は維持
 - (ii) 支店又は代表事務所の設置又は維持

Chapter 6
Trade in Services

Article 43
Scope and Coverage

1. This Chapter shall apply to measures by a Party affecting trade in services taken by central, regional or local governments and authorities as well as by non-governmental bodies in the exercise of powers delegated by central, regional or local governments or authorities. It shall apply to all services sectors.
2. In respect of air transport services, this Chapter shall not apply to measures affecting traffic rights, however granted, or measures affecting services directly related to the exercise of traffic rights, other than those affecting:
- (a) aircraft repair and maintenance services;
 - (b) the selling and marketing of air transport services; or
 - (c) computer reservation system (CRS) services.
3. Articles 45 to 47 shall not apply to laws, regulations or requirements governing the procurement by governmental agencies of services purchased for governmental purposes and not for commercial resale or for use in the supply of services for commercial sale.

Article 44
Definitions

For the purposes of this Chapter:

- (a) "aircraft repair and maintenance services" means such activities when undertaken on an aircraft or a part thereof while it is withdrawn from service and does not include so-called line maintenance;
- (b) "commercial presence" means any type of business or professional establishment, including through:
 - (i) the constitution, acquisition or maintenance of a juridical person; or
 - (ii) the creation or maintenance of a branch or a representative office;

(c) 「コンピュータ予約システム (CRS) のサービス」とは、航空機の発着予定、空席状況、運賃及び運賃規則に関する情報が組み込まれたコンピュータ・システムを通じて予約を受け付け、又は発券を行うことにより提供するサービスをいう。

(d) 「直接税」とは、所得若しくは財産の全部又は所得若しくは財産の要素に対するすべての租税 (財産の譲渡によって生ずる収益に対する租税、遺産、相続及び贈与に対する租税、企業が支払う賃金又は給与の総額に対する租税並びに財産の価額の上昇に対する租税を含む。) をいう。

(e) 「法人」とは、営利目的であるか否かを問わず、また、民間の所有であるか政府の所有であるかを問わず、関係の法律に基づいて適正に設立され、又は組織される法定の事業体 (社団、信託、組合、合弁企業、個人企業及び団体を含む。) をいう。

(f) (i) 法人が締約国の者によって「所有」されるとは、当該者が当該法人の五十パーセントを超える持分を受益者として所有する場合をいう。

(ii) 法人が締約国の者によって「支配」されるとは、当該者が当該法人の役員の過半数を指名し、又は当該法人の活動につき法的に指示する権限を有する場合をいう。

(iii) 法人が他の者と「提携」するとは、当該法人が当該他の者を支配し、若しくは当該他の者によって支配される場合又は当該法人及び当該他の者の双方が同一の者によって支配される場合をいう。

(g) 「締約国の法人」とは、次のいずれかの法人をいう。

(i) (A) 当該締約国の法律に基づいて設立され、又は組織される法人であって、いずれかの締約国の区域内において実質的な事業活動に従事しているもの

within the Area of a Party for the purposes of supplying a service;

(c) "computer reservation system (CRS) services" means services provided by computerised systems that contain information about air carriers' schedules, availability, fares and fare rules, through which reservations can be made or tickets may be issued;

(d) "direct taxes" comprises all taxes on total income, on total capital or on elements of income or of capital, including taxes on gains from the alienation of property, taxes on estates, inheritances and gifts, and taxes on the total amounts of wages or salaries paid by enterprises, as well as taxes on capital appreciation;

(e) "juridical person" means any legal entity duly constituted or otherwise organised under applicable law, whether for profit or otherwise, and whether privately-owned or governmentally-owned, including any corporation, trust, partnership, joint venture, sole proprietorship or association;

(f) a juridical person is:

(i) "owned" by persons of a Party if more than 50 per cent of the equity interest in it is beneficially owned by persons of that Party;

(ii) "controlled" by persons of a Party if such persons have the power to name a majority of its directors or otherwise to legally direct its actions;

(iii) "affiliated" with another person when it controls, or is controlled by, that other person; or when it and the other person are both controlled by the same person;

(g) "juridical person of a Party" means a juridical person which is either:

(i) constituted or otherwise organised under the law of that Party, and is engaged in substantive business operations in the Area of:

(A) either Party; or

スイスとの経済連携協定

- (B) 当該締約国の法律に基づいて設立され、又は組織される法人であつて、世界貿易機関のいずれかの加盟国の区域内において実質的な事業活動に従事しているもの。ただし、当該法人が、当該締約国の自然人又は(A)に規定するすべての条件を満たす法人によつて所有又は支配されている場合に限る。
- (ii) 業務上の拠点を通じてサービスが提供される場合には、次のいずれかの者が所有し、又は支配する法人
- (A) 当該締約国の自然人
- (B) (i)に規定する当該締約国の法人
- (h) 「措置」とは、締約国がとるあらゆる措置（法令、規則、手続、決定、行政上の行為その他のいずれの形式であるかを問わない。）をいう。
- (i) 「サービスの貿易に影響を及ぼす締約国の措置」には、次の措置を含む。
- (i) サービスの購入、支払又は利用に係る措置
- (ii) サービスの提供に関連して、当該締約国が公衆一般に提供されることを要求しているサービスへのアクセス及び当該サービスの利用に係る措置
- (iii) 当該締約国の区域内におけるサービスの提供のための他方の締約国の者の存在（業務上の拠点を含む。）に係る措置
- (j) 「独占的なサービス提供者」とは、締約国が自国の区域の関連市場におけるサービスの唯一の提供者として法令上又は事実上許可し、又は設立する者（公私を問わない。）をいう。
- (k) 「締約国の自然人」とは、当該締約国の法律の下で次の要件を満たす自然人をいう。
- (i) 日本国については、日本国の国民であること。
- (ii) スイスについては、
- (A) スイスの国民であること。
- (B) スイスに居住する永住者であること。

- (B) any Member of the World Trade Organization and is owned or controlled by natural persons of that Party or by juridical persons that meet all the conditions of subparagraph (A); or
- (ii) in the case of the supply of a service through commercial presence, owned or controlled by:
- (A) natural persons of that Party; or
- (B) juridical persons of that Party identified under subparagraph (i);
- (h) "measure" means any measure by a Party, whether in the form of a law, regulation, rule, procedure, decision, administrative action or any other form;
- (i) "measures by a Party affecting trade in services" includes measures in respect of:
- (i) the purchase, payment or use of a service;
- (ii) the access to and use of, in connection with the supply of a service, services which are required by that Party to be offered to the public generally;
- (iii) the presence, including commercial presence, of persons of the other Party for the supply of a service in the Area of the Party;
- (j) "monopoly supplier of a service" means any person, public or private, which in the relevant market of the Area of a Party is authorised or established formally or in effect by that Party as the sole supplier of that service;
- (k) "natural person of a Party" means a natural person who, under the legislation of that Party, is:
- (i) in respect of Japan, a national of Japan; or
- (ii) in respect of Switzerland:
- (A) a national of Switzerland; or
- (B) a permanent resident who resides in Switzerland;

- (l) 「者」とは、自然人又は法人のいずれかをいう。
- (m) 「航空運送サービスの販売及びマーケティング」とは、関係する航空運送人が自己の航空運送サービスの販売及びマーケティング（市場調査、広告、流通その他マーケティングのすべての側面を含む。）を自由に行う機会をいう。ただし、これらの活動には、航空運送サービスの価格の決定及びサービスに適用される条件を含まない。
- (n) 「サービス」とは、政府の権限の行使として提供されるサービス以外のすべての分野におけるすべてのサービスをいう。
- (o) 「サービス消費者」とは、サービスを受け、又は利用する者をいう。
- (p) 「他方の締約国のサービス」とは、次のいずれかのサービスをいう。
- (i) 他方の締約国の区域から又はその区域内で提供されるサービス。ただし、海上運送については、他方の締約国の法律に従って登録されている船舶が提供するサービス又は他方の締約国の者が船舶を運航し、若しくは船舶の全体若しくは一部を利用することを通じて提供するサービスに限る。
- (ii) 業務上の拠点又は自然人の存在を通じてサービスが提供される場合には、他方の締約国のサービス提供者が提供するサービス
- (q) 「政府の権限の行使として提供されるサービス」とは、商業的な原則に基づかず、かつ、一又は二以上のサービス提供者との競争を行うことなく提供されるサービスをいう。

- (l) "person" means either a natural person or a juridical person;
- (m) "selling and marketing of air transport services" means opportunities for the air carrier concerned to sell and market freely its air transport services including all aspects of marketing such as market research, advertising and distribution. These activities do not include the pricing of air transport services nor the applicable conditions;
- (n) "services" includes any service in any sector except services supplied in the exercise of governmental authority;
- (o) "service consumer" means any person that receives or uses a service;
- (p) "service of the other Party" means a service which is supplied:
- (i) from or in the Area of the other Party, or in the case of maritime transport, by a vessel registered under the laws of the other Party, or by a person of the other Party which supplies the service through the operation of a vessel and/or its use in whole or in part; or
- (ii) in the case of the supply of a service through commercial presence or through the presence of natural persons, by a service supplier of the other Party;
- (q) "a service supplied in the exercise of governmental authority" means any service which is supplied neither on a commercial basis nor in competition with one or more service suppliers;

スイスとの経済連携協定

(r) 「サービス提供者」とは、サービスを提供し、又は提供しようとする者をいう。

注釈 法人がサービスを直接ではなく、支店、代表事務所その他の形態の業務上の拠点を通じて提供し、又は提供しようとする場合には、当該サービス提供者（すなわち、当該法人）に対し、この章の規定に基づきサービス提供者に与えられる待遇が当該業務上の拠点を通じて与えられる。当該待遇は、当該業務上の拠点に及ぼされるものとし、サービスが提供され、又は提供されようとする締約国の区域外に所在する当該サービス提供者の部分に及ぼされる必要はない。

(s) 「サービスの提供」には、サービスの生産、流通、マーケティング、販売及び納入を含む。

(t) 「サービスの貿易」とは、次に規定する態様のサービスの提供をいう。

(i) 一方の締約国の区域から他方の締約国の区域へのサービスの提供（越境の態様による提供）

(ii) 一方の締約国の区域内におけるサービスの提供であって他方の締約国のサービス消費者に対して行われるもの（海外消費の態様による提供）

(iii) 一方の締約国のサービス提供者によるサービスの提供であって他方の締約国の区域内の業務上の拠点を通じて行われるもの（業務上の拠点を通ずる態様による提供）

(iv) 一方の締約国のサービス提供者によるサービスの提供であって他方の締約国の区域内において締約国の自然人の存在を通じて行われるもの（自然人の存在を通ずる態様による提供）

(u) 「運輸権」とは、いずれかの締約国内の地点を出発地若しくは目的地として又は当該締約国内若しくはその上空において、運航し、又は有償若しくは貸切りで旅客、貨物若しくは郵便物を運送する定期又は不定期の航空運送サービスに係る権利（運航地点、運営路線、運送するものの種類、提供する輸送力、運賃及びその条件並びに数、所有、支配その他航空企業を指定するための基準を含む。）をいう。

九〇八

(r) "service supplier" means any person that supplies, or seeks to supply, a service;

Note: Where the service is not supplied or sought to be supplied directly by a juridical person but through other forms of commercial presence such as a branch or a representative office, the service supplier (i.e. the juridical person) shall, nonetheless, through such commercial presence be accorded the treatment provided for service suppliers under this Chapter. Such treatment shall be extended to the commercial presence through which the service is supplied or sought to be supplied and need not be extended to any other parts of the service supplier located outside the Area of a Party where the service is supplied or sought to be supplied.

(s) "supply of a service" includes the production, distribution, marketing, sale and delivery of a service;

(t) "trade in services" means the supply of a service:

(i) from the Area of a Party into the Area of the other Party ("cross-border supply mode");

(ii) in the Area of a Party to the service consumer of the other Party ("consumption abroad mode");

(iii) by a service supplier of a Party, through commercial presence in the Area of the other Party ("commercial presence mode");

(iv) by a service supplier of a Party, through presence, in the Area of the other Party, of natural persons of a Party ("presence of natural persons mode"); and

(u) "traffic rights" means the rights for scheduled and non-scheduled services to operate and/or to carry passengers, cargo and mail for remuneration or hire from, to, within, or over a Party, including points to be served, routes to be operated, types of traffic to be carried, capacity to be provided, tariffs to be charged and their conditions, and criteria for designation of airlines, including such criteria as number, ownership and control.

第四十五条 最惠国待遇

- 1 サービス貿易一般協定第七条の規定に従つてとる措置を妨げることなく、かつ、第五十七条に規定する自国の留保に係る表において別段の留保を行わない限り、一方の締約国は、サービスの提供に影響を及ぼすすべての措置に関し、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、第三国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇よりも不利でない待遇を即時かつ無条件に与える。
- 2 この章の規定は、特定の地域で生産され、かつ、消費されるサービスを国境に隣接する地域に限定して交換することを容易にするため、締約国が隣接国に対して有利な待遇を与えることを妨げるものと解してはならない。
- 3 1の規定は、締約国によつて締結され、及びサービス貿易一般協定第五条又は第五条の二の規定に従つて通報される他の協定に基づいて与える待遇については、適用しない。
- 4 一方の締約国が3に規定する種類の協定を締結し、又は改正する場合には、当該一方の締約国は、他方の締約国に対して遅滞なく通報するとともに、当該他方の締約国に対し、当該協定に基づいて与える待遇よりも不利でない待遇を与えるよう努める。当該一方の締約国は、当該他方の締約国の要請があった場合には、当該協定に基づいて与える待遇よりも不利でない待遇をこの協定に組み入れることについて交渉する。

Article 45
Most-Favoured-Nation Treatment

1. Without prejudice to measures taken in accordance with Article VII of the GATS, and unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Article 57, a Party shall accord immediately and unconditionally, in respect of all measures affecting the supply of services, to services and service suppliers of the other Party treatment no less favourable than that it accords to like services and service suppliers of any non-Party.
2. The provisions of this Chapter shall not be so construed as to prevent either Party from conferring or according advantages to adjacent countries in order to facilitate exchanges limited to contiguous frontier zones of services that are both locally produced and consumed.
3. Treatment granted under other agreements concluded by a Party and notified under Article V or Article Vbis of the GATS shall not be subject to paragraph 1.
4. If a Party concludes or amends an agreement of the type referred to in paragraph 3, it shall notify the other Party without delay and endeavour to accord to the other Party treatment no less favourable than that provided under that agreement. The former Party shall, upon request by the other Party, negotiate the incorporation into this Agreement of treatment no less favourable than that provided under the former agreement.

スイスとの経済連携協定

第四十六条 市場アクセス

市場アクセス

- 1 一方の締約国は、第四十四条(t)に規定するサービスの提供の態様による市場アクセスに関し、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、第五十七条に規定する自国の留保に係る表に従って待遇を与える。

注釈 締約国は、第五十七条に規定する自国の留保に係る表において市場アクセスに関する別段の留保を行わない限り、国境を越える資本の移動が第四十四条(t)(i)に規定する提供の態様によって提供されるサービスの重要な部分である場合には、当該資本の移動を認めることを約束したことをとする。締約国は、第五十七条に規定する自国の留保に係る表において市場アクセスに関する別段の留保を行わない限り、第四十四条(t)(iii)に規定する提供の態様によってサービスが提供される場合には、自国の区域への関連する資本の移動を認めることを約束したことをとする。

- 2 締約国は、第五十七条に規定する自国の留保に係る表において別段の留保を行わない限り、小地域を単位とするか自国の区域の全体を単位とするかを問わず、次の措置を維持し、又は採用してはならない。

- (a) サービス提供者の数の制限（数量割当て、独占、排他的なサービス提供者又は経済上の需要を考慮するとの要件のいずれによるものであるかを問わない。）
- (b) サービスの取引総額又は資産総額の制限（数量割当てによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの）
- (c) サービスの事業の総数又は指定された数量単位によって表示されたサービスの総産出量の制限（数量割当てによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの）

注釈 この(c)に規定する制限には、サービスの提供のための投入を制限する締約国の措置を含まない。

Article 46 Market Access

1. With respect to market access through the modes of supply identified in paragraph (t) of Article 44, a Party shall accord services and service suppliers of the other Party treatment in conformity with its List of Reservations referred to in Article 57.

Note: Unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Article 57 in respect of market access, where the cross-border movement of capital is an essential part of a service supplied through the mode of supply referred to in subparagraph (t)(i) of Article 44, a Party is hereby committed to allow such movement of capital. Unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Article 57 in respect of market access, where a service is supplied through the mode of supply referred to in subparagraph (t)(iii) of Article 44, a Party is hereby committed to allow related transfers of capital into its Area.

2. Unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Article 57, a Party shall not maintain or adopt either on the basis of a regional subdivision or on the basis of its entire Area measures defined as:

- (a) limitations on the number of service suppliers, whether in the form of numerical quotas, monopolies, exclusive service suppliers or the requirements of an economic needs test;
- (b) limitations on the total value of service transactions or assets in the form of numerical quotas or the requirement of an economic needs test;
- (c) limitations on the total number of service operations or on the total quantity of service output expressed in terms of designated numerical units in the form of quotas or the requirement of an economic needs test;

Note: This subparagraph does not cover measures of a Party which limit inputs for the supply of services.

内国民待遇

- (d) 特定のサービスの分野において雇用され、又はサービス提供者が雇用する自然人であつて、特定のサービスの提供に必要であり、かつ、その提供に直接関係するものの総数の制限(数量制当つによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの)
- (e) サービス提供者が合併企業その他の法定の事業体を通じてサービスを提供する場合において、当該法定の事業体について特定の形態を制限し、又は要求する措置
- (f) 外国資本の参加の制限(外国資本による株式保有率又は個別若しくは全体の投資総額の比率の上限を定めるもの)

第四十七条 内国民待遇

- 1 第五十七条に規定する自国の留保に係る表において別段の留保を行わない限り、一方の締約国は、サービスの提供に影響を及ぼすすべての措置に関し、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、自国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇よりも不利でない待遇を与える。

注釈 この条の規定は、締約国に対し、関連するサービス又はサービス提供者が自国のものでないことにより生ずる競争上の固有の不利を補償することを要求するものと解してはならない。

- 2 一方の締約国は、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し自国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇と形式的に同一の待遇を与えるか形式的に異なる待遇を与えるかを問わず、1の規定の義務を履行することができる。

- 3 一方の締約国が他方の締約国のサービス又はサービス提供者に対して与える形式的に同一の又は形式的に異なる待遇により競争条件が当該他方の締約国の同種のサービス又はサービス提供者と比較して自国のサービス又はサービス提供者にとって有利となる場合には、当該待遇は、自国のサービス又はサービス提供者に与える待遇よりも不利であると認める。

- 4 いずれの一方の締約国も、他方の締約国の措置であつて両締約国間の二重課税の回避に関する国際協定の適用対象となるものについては、第十四章の規定に基づく紛争解決手続において、この条の規定を援用することができない。

スイスとの経済連携協定

- (d) limitations on the total number of natural persons that may be employed in a particular service sector or that a service supplier may employ and who are necessary for, and directly related to, the supply of a specific service in the form of numerical quotas or the requirement of an economic needs test;
- (e) measures which restrict or require specific types of legal entity or joint venture through which a service supplier may supply a service; and
- (f) limitations on the participation of foreign capital in terms of maximum percentage limit on foreign shareholding or the total value of individual or aggregate foreign investment.

Article 47 National Treatment

1. Unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Article 57, each Party shall accord to services and service suppliers of the other Party, in respect of all measures affecting the supply of services, treatment no less favourable than that it accords to its own like services and service suppliers.

Note: This Article shall not be so construed as to require a Party to compensate for any inherent competitive disadvantage which results from the foreign character of the relevant services and service suppliers.

2. A Party may meet the requirement of paragraph 1 by according to services and service suppliers of the other Party, either formally identical treatment or formally different treatment to that it accords to its own like services and service suppliers.
3. Formally identical or formally different treatment shall be considered to be less favourable if it modifies the conditions of competition in favour of services or service suppliers of a Party compared to like services or service suppliers of the other Party.

4. A Party may not invoke this Article in dispute settlement procedures under Chapter 14 with respect to a measure of the other Party that falls within the scope of an international agreement between the Parties relating to the avoidance of double taxation.

第四十八条 国内規制

国内規制

- 1 各締約国は、一般に適用されるすべての措置であつてサービスの貿易に影響を及ぼすものが合理的、客観的かつ公平な態様で実施されることを確保する。
 - 2 締約国の権限のある当局は、サービスの提供のために自国による許可が必要な場合には、自国の国内法令に基づき完全であると認められる申請が提出された後合理的な期間内に、当該申請に関する決定を申請者に通知する。当該締約国の権限のある当局は、申請者の要請に応じ、当該申請の処理状況に関する情報を不当に遅滞することなく提供する。
 - 3 一方の締約国は、他方の締約国の自由職業家の能力を確認するための適当な手続を定める。
 - 4 (a) 各締約国は、次の態様により免許要件、免許の手続、資格要件、資格の審査に係る手続及び技術上の基準を適用する。
 - (i) 客観的なかつ透明性のある基準（サービスを提供する能力等）に基づく態様
 - (ii) サービスの質を確保するために必要である以上に大きな負担とならない態様
 - (iii) 免許の手続並びに技術上の基準及び資格要件に関連する確認のための手続については、それ自体がサービスの提供に対する制限とならないこと。
 - (b) 締約国が(a)の規定に基づく義務を遵守しているか否かを決定するに当たり、当該締約国が適用する関係国際機関の国際規格を考慮する。
- 注釈 「関係国際機関」とは、両締約国の関係機関が参加することのべきる国際機関をいう。
- 5 1 から 4 までの規定は、締約国がサービス貿易一般協定に基づく自国の特定の約束に係る表において特定の約束を行った分野についてのみ、当該締約国を拘束する。

Article 48
Domestic Regulation

1. Each Party shall ensure that all measures of general application affecting trade in services are administered in a reasonable, objective and impartial manner.
 2. Where authorisation is required by a Party for the supply of a service, the competent authorities of that Party shall, within a reasonable period of time after the submission of an application is considered complete under that Party's laws and regulations, inform the applicant of the decision concerning the application. At the request of the applicant, the competent authorities of that Party shall provide, without undue delay, information concerning the status of the application.
 3. Each Party shall provide for adequate procedures to verify the competence of professionals of the other Party.
 4. (a) Each Party shall apply licensing and qualification requirements and procedures and technical standards in a manner which:
 - (i) is based on objective and transparent criteria, such as competence and the ability to supply the service;
 - (ii) is not more burdensome than necessary to ensure the quality of the service; and
 - (iii) in the case of licensing procedures and of verification procedures related to technical standards and to qualification requirements, is not in itself a restriction on the supply of the service.
 - (b) In determining whether a Party is in conformity with the obligation under subparagraph (a), account shall be taken of international standards of relevant international organisations applied by that Party.
- Note: "Relevant international organisations" refers to international bodies whose membership is open to the relevant bodies of both Parties.
5. Paragraphs 1 to 4 are binding upon a Party only in sectors in which it has undertaken specific commitments in its Schedule under the GATS.

承認

注釈 この5の規定の適用上、「分野」とは、サービス貿易一般協定に基づく締約国の約束表に特定された関連するサービスの一若しくは二以上の又はすべての小分野をいう。

6 一方の締約国は、サービスの貿易に影響を及ぼす行政上の決定について、司法裁判所、仲裁裁判所若しくは行政裁判所又はそれらの訴訟手続であつて、当該影響を受けた他方の締約国のサービス提供者の要請に応じて速やかにこれを審査し、及び正当とされる場合には適当な救済を与えるものを維持し、又は実行可能な限り速やかに設定する。締約国は、そのような訴訟手続が行政上の決定について責任を有する当局から独立したものでない場合には、当該訴訟手続が客観的かつ公平な審査を実際に認めるものであることを確保する。

7 両締約国は、適当な場合には、サービス貿易一般協定第六条4に規定する交渉において合意される規律をこの章の規定に組み入れるため、当該交渉の結果について共同で見直しを行う。

第四十九条 承認

1 一方の締約国は、サービス提供者に対し許可、免許又は資格証明を与えるための自国の関連する基準の全部又は一部を適用する上で、他方の締約国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明を承認するよう求める当該他方の締約国の要請に対して妥当な考慮を払う。そのような承認は、当該他方の締約国との協定若しくは取決めに基ついて、又は自主的に、行うことができる。

2 一方の締約国は、第三国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明を協定又は取決めに基ついて承認する場合には、当該協定又は取決めが現行のものであるか将来のものであるかを問わず、他方の締約国に対し、当該協定若しくは取決めへの当該他方の締約国の加入について交渉し、又はこれと同等の協定若しくは取決めに基ついて交渉する機会を十分に与える。一方の締約国は、承認を自主的に行う場合には、他方の締約国に対し、当該他方の締約国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明も承認されるべきか否かについて意見を表明するための機会を十分に与える。

Note: For the purposes of this paragraph, "sector" means one or more, or all, sub-sectors of the service concerned, as specified in a Party's Schedule under the GATS.

6. Each Party shall maintain or institute as soon as practicable judicial, arbitral or administrative tribunals or procedures which provide, at the request of an affected service supplier of the other Party, for the prompt review of, and where justified, appropriate remedies for, administrative decisions affecting trade in services. Where such procedures are not independent of the agency entrusted with the administrative decision concerned, the Party shall ensure that the procedures in fact provide for an objective and impartial review.

7. The Parties shall jointly review the results of the negotiations provided for in paragraph 4 of Article VI of the GATS with a view to incorporating into this Chapter, as appropriate, any disciplines agreed in such negotiations.

Article 49 Recognition

1. For the purposes of the fulfilment, in whole or in part, of its relevant standards or criteria for the authorisation, licensing or certification of service suppliers, each Party shall give due consideration to any requests by the other Party to recognise the education or experience obtained, requirements met, or licences or certifications granted, in that other Party. Such recognition may be based upon an agreement or arrangement with that other Party, or be accorded autonomously.

2. Where a Party recognises, by an agreement or arrangement, the education or experience obtained, requirements met, or licences or certifications granted, in a non-Party, it shall afford the other Party adequate opportunity to negotiate its accession to such an agreement or arrangement, whether existing or future, or to negotiate a comparable agreement or arrangement with it. Where a Party accords recognition autonomously, it shall afford adequate opportunity for the other Party to demonstrate that the education or experience obtained, requirements met, or licences or certifications granted, in the other Party should also be recognised.

3 締約国は、サービス提供者に対し許可、免許又は資格証明を与えるための自国の基準を適用するに当たり、国の間を差別する手段又はサービスの貿易に対する偽装した制限となるような態様で承認を行ってはいらない。

第五十条 自然人の移動

1 この条の規定は、サービスの提供に関し、締約国のサービス提供者である自然人及び締約国のサービス提供者が雇用する締約国の自然人に影響を及ぼす措置について適用する。

2 この章の規定は、締約国の雇用市場への進出を求める自然人に影響を及ぼす措置及び国籍又は永続的な市民権、居住若しくは雇用に関する措置については、適用しない。

3 一方の締約国の特定の約束であって、サービスを提供する他方の締約国の自然人の移動に影響を及ぼす措置に適用されるものについては、附属書八に定める。附属書八の規定の対象となる自然人については、この章に規定する条件に従ってサービスを提供することを認める。

4 この章の規定の適用上、第六十二条3の規定を準用する。

第五十一条 独占及び排他的なサービス提供者

1 締約国は、自国の区域内の独占的なサービス提供者が関連する市場において独占的なサービスを提供するに当たり、第四十五条から第四十七条までの規定に基づく自国の義務に反する態様で活動しないことを確保する。

2 締約国の独占的なサービス提供者が自己の独占権の範囲外のサービスを提供するに当たり、直接に又は提携する会社を通じて競争する場合には、当該締約国は、当該サービス提供者が自国の区域内において第四十六条及び第四十七条の規定に基づく自国の義務に反する態様で活動するために自己の独占的地位を濫用しないことを確保する。

3 この条の規定は、排他的なサービス提供者の場合、すなわち、締約国が法令上又は事実上、(a)少数のサービス提供者を許可し、又は設立し、かつ、(b)自国の区域内でこれらのサービス提供者の間の競争を実質的に妨げる場合についても適用する。

3. A Party shall not accord recognition in a manner which would constitute a means of discrimination between countries in the application of its standards or criteria for the authorisation, licensing or certification of service suppliers, or a disguised restriction on trade in services.

Article 50
Movement of Natural Persons

1. This Article shall apply to measures affecting natural persons who are service suppliers of a Party, and natural persons of a Party who are employed by a service supplier of a Party, in respect of the supply of a service.

2. This Chapter shall not apply to measures affecting natural persons seeking access to the employment market of a Party, nor shall it apply to measures regarding nationality or citizenship, residence or employment on a permanent basis.

3. Specific commitments of a Party applying to measures affecting the movement of natural persons of the other Party supplying services are contained in Annex VIII. Natural persons covered by Annex VIII shall be allowed to supply the service in accordance with the terms of this Chapter.

4. For the purposes of this Chapter, paragraph 3 of Article 62 shall apply, *mutatis mutandis*.

Article 51
Monopolies and Exclusive Service Suppliers

1. A Party shall ensure that any monopoly supplier of a service in its Area does not, in the supply of the monopoly service in the relevant market, act in a manner inconsistent with that Party's obligations under Articles 45 to 47.

2. Where a Party's monopoly supplier competes, either directly or through an affiliated company, in the supply of a service outside the scope of its monopoly rights, that Party shall ensure that such a supplier does not abuse its monopoly position to act in its Area in a manner inconsistent with that Party's obligations under Articles 46 and 47.

3. This Article shall also apply to cases of exclusive service suppliers, where a Party, formally or in effect:
(a) authorises or establishes a small number of service suppliers; and

独占及び排他的なサービス提供者

自然人の移動

商慣習

第五十二条 商慣習

- 1 両締約国は、サービス提供者の一定の商慣習（前条の規定に該当するものを除く。）が競争を抑制し、及びこれによりサービスの貿易を制限することのあることを認める。
- 2 第十章の規定の適用を妨げることなく、一方の締約国は、他方の締約国の要請に応じ、1に規定する商慣習を撤廃することを目的として協議する。要請を受けた締約国は、当該要請に対して十分かつ好意的な考慮を払うものとし、問題となっている事項に関連する秘密でない情報で公に利用可能なものを提供することによって協力する。要請を受けた締約国は、また、自国の国内法に従い、かつ、要請をした締約国による情報の秘密の保護に関して適切な協定が締結されることを条件として、利用可能な他の情報を当該要請をした締約国に提供する。

第五十三条 支払及び資金の移転

- 1 締約国は、次条に規定する場合を除くほか、サービスの貿易に関連する経常取引及び資本取引のための資金の国際的な移転及び支払に対して制限を課してはならない。
- 2 この章のいかなる規定も、国際通貨基金協定に適合する為替の利用を含め、同協定に基づく国際通貨基金の加盟国としての両締約国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。ただし、締約国は、次条の規定に基づく場合又は国際通貨基金の要請による場合を除くほか、この章の規定に基づく義務であつて資本取引に関するものに反するような制限を資本取引に課してはならない。

第五十四条 国際収支の擁護のための制限

- 1 両締約国は、国際収支の擁護のための制限を課することを避けるよう努める。

スイスとの経済連携協定

(b) substantially prevents competition among those suppliers in its Area.

Article 52
Business Practices

1. The Parties recognise that certain business practices of service suppliers, other than those falling under Article 51, may restrain competition and thereby restrict trade in services.
2. Without prejudice to Chapter 10, a Party shall, at the request of the other Party, enter into consultations with a view to eliminating practices referred to in paragraph 1. The Party addressed shall accord full and sympathetic consideration to such a request and shall cooperate through the supply of publicly available non-confidential information of relevance to the matter in question. The Party addressed shall also provide other information available to the requesting Party, subject to its law and to the conclusion of a satisfactory agreement concerning the safeguarding of its confidentiality by the requesting Party.

Article 53
Payments and Transfers

1. Except under the circumstances envisaged in Article 54, a Party shall not apply restrictions on international transfers and payments for current transactions and capital transactions relating to trade in services.
2. Nothing in this Chapter shall affect the rights and obligations of the Parties as members of the International Monetary Fund under the Articles of Agreement of the International Monetary Fund, including the use of exchange actions which are in conformity with the Articles of Agreement of the International Monetary Fund, provided that a Party shall not impose restrictions on any capital transactions inconsistently with the obligations under this Chapter regarding such transactions, except under Article 54, or at the request of the International Monetary Fund.

Article 54
Restrictions to Safeguard the Balance of Payments

1. The Parties endeavour to avoid the imposition of restrictions to safeguard the balance of payments.

支払及び資金の移転

国際収支の擁護のための制限

スイスとの経済連携協定

九一六

- 2 国際収支及び対外支払に関して重大な困難が生じている場合又は生ずるおそれのある場合には、締約国は、サービスの貿易に対する制限（取引のための支払又は資金の移転に対するものを含む。）を課し、又は維持することができる。
- 3 一方の締約国が課し、又は維持する2に規定する制限は、次のすべての要件を満たすものとする。
 - (a) 他方の締約国が第三国と同等に取り扱われることを確保するものであること。
 - (b) 国際通貨基金協定に適合するものであること。
 - (c) 他方の締約国の商業上、経済上又は資金上の利益に対し不必要な損害を与えることを避けるものであること。
 - (d) 2に規定する状況に対処するために必要な限度を超えないものであること。
 - (e) 一時的なものであり、2に規定する状況が改善するに伴い漸進的に廃止されるものであること。
- 4 締約国は、2に規定する制限を決定するに当たり、自国の経済の計画にとって一層重要なサービスの提供を優先させることができる。ただし、特定のサービスの分野を保護するために当該制限を課してはならず、また、これを維持してはならない。
- 5 2の規定に基づいて一方の締約国が課し、若しくは維持する制限又はその変更については、他方の締約国に対して速やかに通報する。

第五十五条 一般的例外

この章のいかなる規定も、一方の締約国が次のいずれかの措置を採用すること又は実施することを妨げるものと解してはならない。ただし、それらの措置を、同様の条件の下にある国において恣意的若しくは不当な差別の手段となるような態様で又はサービスの貿易に対する偽装した制限となるような態様で適用しないことを条件とする。

2. In the event of serious balance-of-payments and external financial difficulties or threat thereof, a Party may adopt or maintain restrictions on trade in services, including on payments or transfers for transactions.

3. The restrictions adopted or maintained by a Party referred to in paragraph 2:

- (a) shall ensure that the other Party is treated as favourably as any non-Party;
- (b) shall be consistent with the Articles of Agreement of the International Monetary Fund;
- (c) shall avoid unnecessary damage to the commercial, economic and financial interests of the other Party;
- (d) shall not exceed those necessary to deal with the circumstances described in paragraph 2; and
- (e) shall be temporary and be phased out progressively as the situation specified in paragraph 2 improves.

4. In determining the incidence of such restrictions, a Party may give priority to the supply of services which are more essential to its economic programme. However, such restrictions shall not be adopted or maintained for the purposes of protecting a particular service sector.

5. Any restrictions adopted or maintained by a Party under paragraph 2, or any changes therein, shall be promptly notified to the other Party.

Article 55 General Exceptions

Subject to the requirement that such measures are not applied in a manner which would constitute a means of arbitrary or unjustifiable discrimination between countries where like conditions prevail, or a disguised restriction on trade in services, nothing in this Chapter shall be so construed as to prevent the adoption or enforcement by either Party of measures:

外一般的例

- (a) 公衆の道徳の保護又は公の秩序の維持のために必要な措置
 注釈 公の秩序を理由とする例外は、社会のいずれかの基本的な利益に対し真正かつ重大な脅威がもたらされる場合に限り、適用する。
- (b) 人、動物又は植物の生命又は健康の保護のために必要な措置
- (c) この章の規定に反しない当該一方の締約国の法令の遵守を確保するために必要な措置。この措置には、次の事項に関する措置を含む。
- (i) 欺まんの若しくは詐欺的な行為の防止又はサービスの契約の不履行がもたらす結果の処理
- (ii) 個人の情報を処理し、及び公表することに関連する私生活の保護又は個人の記録及び勘定の秘密の保護
- (iii) 安全
- (d) 取扱いの差異が他方の締約国のサービス又はサービス提供者に関する直接税の公平な又は効果的な賦課又は徴収を確保することを目的とする場合には、第四十七条の規定に合致しない措置
 注釈 直接税の公平な又は効果的な賦課又は徴収を確保することを目的とする措置には、一方の締約国がその税制の下でとる次の措置を含む。
- (i) 非居住者の租税に係る義務が当該一方の締約国の区域内に源泉のある又は所在する課税項目に関して決定されるという事実にかんがみ、非居住者であるサービス提供者に適用する措置
- (ii) 当該一方の締約国の区域内における租税の賦課又は徴収を確保するため、非居住者に適用する措置

- (a) necessary to protect public morals or maintain public order;
 Note: The public order exception may be invoked only where a genuine and sufficiently serious threat is posed to one of the fundamental interests of society.
- (b) necessary to protect human, animal or plant life or health;
- (c) necessary to secure compliance with laws or regulations of the Party which are not inconsistent with the provisions of this Chapter including those relating to:
 - (i) the prevention of deceptive and fraudulent practices or to deal with the effects of a default on services contracts;
 - (ii) the protection of the privacy of individuals in relation to the processing and dissemination of personal data and the protection of confidentiality of individual records and accounts; and
 - (iii) safety;
- (d) inconsistent with Article 47, provided that the difference in treatment is aimed at ensuring the equitable or effective imposition or collection of direct taxes in respect of services or service suppliers of the other Party;
 Note: Measures that are aimed at ensuring the equitable or effective imposition or collection of direct taxes include measures taken by a Party under its taxation system which:
 - (i) apply to non-resident service suppliers in recognition of the fact that the tax obligation of non-residents is determined with respect to taxable items sourced or located in the Area of the Party;
 - (ii) apply to non-residents in order to ensure the imposition or collection of taxes in the Area of the Party;

スイスとの経済連携協定

- (iii) 租税の回避又は脱税を防止するため、非居住者又は居住者に適用する措置（租税に係る義務の遵守のための措置を含む。）
- (iv) 当該一方の締約国の区域内の源泉に基づき、他方の締約国の区域内で、又は他方の締約国の区域から提供されるサービスの消費者に対して課される租税の賦課又は徴収を確保するため、当該サービスの消費者に適用する措置
- (v) 全世界の課税項目に対する租税が課されるサービス提供者と他のサービス提供者との間の課税の基盤の性質の差異にかんがみ、両者を区別する措置
- (vi) 当該一方の締約国の課税の基盤を擁護するため、居住者若しくは支店について、又は関連者の間若しくは同一の者の支店の間において、所得、利得、収益、損失、所得控除又は税額控除を決定し、配分し、又は割り当てる措置

この(d)及び注釈に規定する租税に関連する用語又は概念は、(i)から(vi)までのいずれかの措置をとる当該一方の締約国の国内法に基づく租税に関する定義及び概念又はこれらと同等の若しくは同様の定義及び概念に従って決定する。

- (e) 取扱いの差異が当該一方の締約国を拘束する二重課税の回避に関する協定又は他の国際協定若しくは国際取極における二重課税の回避についての規定の結果による場合には、第四十五条の規定に合致しない措置

第五十六条 安全保障のための例外

この章のいかなる規定も、次のいずれかのことを定めるものと解してはならない。

- (a) 締約国に対し、その開示が自国の安全保障上の重大な利益に反すると当該締約国が認める情報の提供を要求すること。
- (b) 締約国が自国の安全保障上の重大な利益の保護のために必要であると認める次のいずれかの措置をとることを妨げるもの。

(iii) apply to non-residents or residents in order to prevent the avoidance or evasion of taxes, including compliance measures;

(iv) apply to consumers of services supplied in or from the Area of the other Party in order to ensure the imposition or collection of taxes on such consumers derived from sources in the Area of the Party;

(v) distinguish service suppliers subject to tax on worldwide taxable items from other service suppliers, in recognition of the difference in the nature of the tax base between them; or

(vi) determine, allocate or apportion income, profit, gain, loss, deduction or credit of resident persons or branches, or between related persons or branches of the same person, in order to safeguard the Party's tax base.

Tax terms or concepts in this paragraph and this Note are determined according to tax definitions and concepts, or equivalent or similar definitions and concepts, under the law of the Party taking the measure.

(e) inconsistent with Article 45, provided that the difference in treatment is the result of an agreement on the avoidance of double taxation or provisions on the avoidance of double taxation in any other international agreement or arrangement by which the Party is bound.

Article 56

Security Exceptions

Nothing in this Chapter shall be so construed as:

- (a) to require either Party to furnish any information, the disclosure of which it considers contrary to its essential security interests;
- (b) to prevent either Party from taking any action which it considers necessary for the protection of its essential security interests;

- (i) 軍事施設のため直接又は間接に行われるサービスの提供に関する措置
- (ii) 核分裂性物質若しくは核融合性物質又はこれらの生産原料である物質に関する措置
- (iii) 戦時その他の国際関係の緊急時にとる措置
- (c) 締約国が国際の平和及び安全の維持のため国際連合憲章に基づく義務に従って措置をとることを妨げること。

第五十七条 留保に係る表

- 1 第四十五条から第四十七条までに規定する締約国の留保に係る表は、附属書三に定める。
- 2 附属書三に定める締約国の留保に係る表は、次の事項を規定する。
 - (a) 当該締約国が維持し、いつでも更新し、又は第四十五条から第四十七条までの規定との適合性の水準を低下させることなく修正することができる現行の措置
 - (b) 当該締約国が採用し、維持し、又は修正することができる措置

- (i) relating to the supply of services as carried out directly or indirectly for the purpose of provisioning a military establishment;
- (ii) relating to fissionable and fusible materials or the materials from which they are derived;
- (iii) taken in time of war or other emergency in international relations; or
- (c) to prevent either Party from taking any action in pursuance of its obligations under the United Nations Charter for the maintenance of international peace and security.

Article 57
Lists of Reservations

- 1. The List of Reservations of the Parties referred to in Articles 45 to 47 shall be set out in Annex III.
- 2. The List of Reservations of a Party set out in Annex III provides for:
 - (a) existing measures that the Party may maintain, renew at any time or modify without reducing their level of conformity with Articles 45 to 47; and
 - (b) measures that the Party may adopt, maintain or modify.

第五十八条 留保に係る表の修正

1 一方の締約国は、附属書三に定める自国の留保に係る表を修正するとの意図を他方の締約国に通報する。当該他方の締約国が当該通報を受領した後三十日以内に書面による要請を行う場合には、両締約国は、この章の規定に基づく互恵的な約束の一般的水準が減少しないことを確保するため、必要な補償的調整について協議する。協議の要請が受領された後六十日以内に両締約国が補償について合意に達しない場合には、通報を受領した締約国は、その問題を第四百四十一条3から7までに規定する手続と同一の手続に従って設置される仲裁裁判所による裁定に付託することができる。そのような仲裁裁判所は、この章の規定に基づく互恵的な約束の一般的水準が減少しないことを確保するための方法について自らの所見を提出する。第四百四十三条の規定は、そのような仲裁裁判所の手続について準用する。

2 協議が要請されない場合又は1の規定に基づく通報を行った締約国が両締約国間で合意した若しくは仲裁の結果に従った補償的調整を行った場合には、その修正は、第五百五十二条に規定する手続に従って附属書三に組み入れられる。

3 一方の締約国が附属書三に定める自国の留保に係る表について修正の意図を有している場合において、当該修正と同じ修正に関し、当該一方の締約国が、サービス貿易一般協定第二十一条の規定に基づき「影響を受ける加盟国」である他方の締約国の利益のために補償的調整を行ったときは、両締約国は、その補償的調整において合意した結論と同じものによって1に規定する補償について合意に達したものとみなす。

第五十九条 透明性

1 各締約国は、一般に適用されるすべての措置であってこの章の規定の運用に関連を有し、又は影響を及ぼすものを速やかに、かつ、緊急の場合を除くほか、遅くとも当該措置が効力を生ずる時まで公表する。サービスの貿易に関連を有し、又は影響を及ぼす国際協定であって、締約国が締結しているものについても公表する。

Article 58
Modification of Lists of Reservations

1. A Party shall notify to the other Party its intention to modify its List of Reservations set out in Annex III. Upon written request of the other Party within 30 days from the receipt of the notification, the Parties shall hold consultations on any necessary compensatory adjustment with the aim to ensure that the general level of mutually advantageous commitments under this Chapter is not reduced. If the Parties fail to reach an agreement on compensation within 60 days after the receipt of the request for consultations, the Party receiving the notification may refer the matter to arbitration by an arbitral tribunal established following the same procedures as provided for in paragraphs 3 to 7 of Article 141. Such an arbitral tribunal shall present its findings as to the ways to ensure that the general level of mutually advantageous commitments under this Chapter is not reduced. Article 143 shall apply to the proceedings of such an arbitral tribunal *mutatis mutandis*.

2. If no consultations are requested, or once the Party which made the notification under paragraph 1 has made compensatory adjustments as agreed upon by the Parties or in conformity with the outcome of arbitration, the modification shall be incorporated into Annex III in accordance with the procedures set out in Article 152.

3. If a compensatory adjustment has been made by a Party to the benefit of the other Party as an "affected Member" in accordance with Article XXI of the GATS with regard to the same modification as intended for the List of Reservations of the former Party set out in Annex III, the Parties shall be deemed to have reached an agreement on compensation referred to in paragraph 1 with the same conclusion as agreed in the said compensatory adjustment.

Article 59
Transparency

1. Each Party shall publish promptly and, except in emergency situations, at the latest by the time of their entry into force, all relevant measures of general application which pertain to or affect the operation of this Chapter. International agreements pertaining to or affecting trade in services to which a Party is a signatory shall also be published.

2 1に規定する情報の公表が実行可能でない場合には、当該情報は、他の方法により公に利用可能なものとする。

第六十条 見直し

1 両締約国間のサービスの貿易の更なる自由化のため、両締約国は、少なくとも二年に一回、又は合意する場合により頻繁に、附属書三に定める両締約国の留保に係る表についての見直しを行う。最初の見直しは、この協定の効力発生の後二年以内に行う。

2 一方の締約国が自国のサービスの分野、小分野又は活動のいずれかをこの協定の効力発生の後に自主的に更に自由化する場合には、当該一方の締約国は、そのような自主的な自由化をこの協定に組み入れるよう求める他方の締約国の要請を検討する。

第六十一条 附属書

附属書三から附属書七までは、この章の不可分の一部を成す。

附属書

2. Where publication as referred to in paragraph 1 is not practicable, such information shall be made otherwise publicly available.

Article 60
Review

1. With the objective of further liberalising trade in services between them, the Parties shall review at least every two years, or more frequently if so agreed, their lists of Reservations set out in Annex III. The first such review shall take place not later than two years after the entry into force of this Agreement.

2. If, after the entry into force of this Agreement, a Party further liberalises autonomously any of its services sectors, sub-sectors or activities, it shall consider any requests by the other Party for the incorporation into this Agreement of such autonomous liberalisation.

Article 61
Annexes

Annexes III, IV, V, VI and VII form an integral part of this Chapter.

第六十二条 適用範囲

適用範囲

1 この章の規定は、一方の締約国の自然人であつて、他方の締約国に入国し、及び一時的に滞在するものの移動に影響を及ぼす措置について適用する。

2 この章の規定は、一方の締約国の自然人であつて、他方の締約国の雇用市場への進出を求めるものに影響を及ぼす措置及び国籍又は永続的な市民権、居住若しくは雇用に關する措置については、適用しない。

3 この章の規定は、一方の締約国が自国への他方の締約国の自然人の入国又は自国における他方の締約国の自然人の一時的な滞在を規制するための措置（自国の国境を保全し、及び自国の国境を越える自然人の秩序ある移動を確保するために必要な措置を含む。）を適用することを妨げるものではない。ただし、附属書八に定める特定の約束の条件に従つて当該他方の締約国に与える利益を無効にし、又は侵害するような態様で当該措置を適用しないことを条件とする。

注釈 特定の国籍を有する自然人に対しては査証を要求し、他の国籍を有する自然人に対しては要求しないという事実のみをもつて、附属書八に定める特定の約束の条件の下に利益が無効にされ、又は侵害されているとはみなさない。

第六十三条 一般原則

一般原則

1 この章の規定は、両締約国間の特惠的な貿易関係、自然人の移動を互惠主義に基づいて促進し、並びに自然人の移動のための透明性のある基準及び手続を定めたいという両締約国の希望並びに国境の安全を確保し、並びに各締約国の国内労働力及び永続的な雇用を保護する必要性を反映したものである。

2 各締約国は、1の規定に従つてこの章の規定に關連する措置をとるものとし、特に、この協定に基づく物品若しくはサービスの貿易又は投資活動の遂行を不当に妨げ、又は遅らせることのないよう迅速にこれらの措置をとる。

Article 62
Scope

1. This Chapter shall apply to measures affecting the movement of natural persons of a Party who enter and stay temporarily in the other Party.

2. This Chapter shall not apply to measures affecting natural persons of a Party seeking access to the employment market of the other Party, nor shall it apply to measures regarding nationality or citizenship, residence or employment on a permanent basis.

3. This Chapter shall not prevent a Party from applying measures to regulate the entry of natural persons of the other Party into, or their temporary stay in, the former Party, including measures necessary to protect the integrity of, and to ensure the orderly movement of natural persons across, its borders, provided that such measures are not applied in such a manner as to nullify or impair the benefits accruing to the other Party under the terms of the specific commitments set out in Annex VIII.

Note: The sole fact of requiring a visa for natural persons of a certain nationality and not for those of others shall not be regarded as nullifying or impairing benefits under the terms of the specific commitments.

Article 63
General Principles

1. This Chapter reflects the preferential trading relationship between the Parties, the desire of the Parties to facilitate the movement of natural persons on a mutually beneficial basis and to establish transparent criteria and procedures for the movement of natural persons, and the need to ensure border security and to protect the domestic labour force and permanent employment in either Party.

2. Each Party shall apply its measures relating to the provisions of this Chapter in accordance with paragraph 1, and, in particular, shall apply such measures expeditiously so as to avoid unduly impairing or delaying trade in goods or services or conduct of investment activities under this Agreement.

定 義

第六十四条 定義

この章の規定の適用上、「締約国の自然人」とは、当該締約国の法律の下で次の要件を満たす自然人をいう。

- (a) 日本国については、日本国の国民であること。
- (b) スイスについては、
 - (i) スイスの国民であること。
 - (ii) スイスの区域内においてサービス提供者である永住者であること。

第六十五条 入国及び一時的な滞在の許可

1 一方の締約国は、この章の規定、自国の関係法令及び附属書八に定める特定の約束の条件に従い、他方の締約国の自然人に対して入国及び一時的な滞在を許可する。

2 一方の締約国は、他方の締約国の自然人の商用目的での入国及び一時的な滞在に係る申請を処理するために自国の権限のある当局が課する手数料については、必要な事務費を考慮して定めること確保する。

第六十六条 情報の提供

1 各締約国は、附属書八に定める自国の特定の約束の対象となる自然人に関する情報（自国への入国、自国における一時的な滞在及び自国における就労に関し、これらの許可を得るに当たって効果的な申請を行うために必要な情報を含む。）を公に利用可能なものとする。そのような情報は常に最新のものとする。

2 1に規定する情報には、特に次の事項に関する説明を含める。

Article 64
Definitions

For the purposes of this Chapter, "natural person of a Party" means a natural person who, under the legislation of the Party, is:

- (a) in respect of Japan, a national of Japan; or
- (b) in respect of Switzerland,
 - (i) a national of Switzerland; or
 - (ii) a permanent resident who is a service supplier in the Area of Switzerland.

Article 65
Grant of Entry and Temporary Stay

1. Each Party shall grant entry and temporary stay to natural persons of the other Party in accordance with this Chapter and relevant laws and regulations of the former Party, and subject to the terms of the specific commitments set out in Annex VIII.

2. Each Party shall ensure that fees charged by its competent authorities for processing application for entry and temporary stay of natural persons of the other Party for business purposes are charged having regard to the administrative costs involved.

Article 66
Provision of Information

1. Each Party shall make publicly available information with respect to natural persons covered by its specific commitments set out in Annex VIII, including information necessary for an effective application for the grant of entry into, and temporary stay and work in, that Party. Such information shall be kept updated.

2. The information referred to in paragraph 1 shall include a description of, in particular:

スイスとの経済連携協定

- (a) 日本国については、附属書八に定める日本国の特定の約束の対象となるスイスの自然人に対する許可であって、日本国への入国、日本国における一時的な滞在及び日本国における就労に関するものに関連するすべての在留資格についての次の事項
- (i) 査証及び在留資格認定証明書
 - (ii) 査証及び在留資格認定証明書の申請及び発給に係る要件及び手続（必要とされる文書、満たすべき条件及び申請の方法に関する情報を含む。）
 - (iii) 在留期間の更新の申請及び許可に係る要件及び手続
- (b) スイスについては、附属書八に定めるスイスの特定の約束の対象となる日本国の自然人に対する許可であって、スイスへの入国、スイスにおける一時的な滞在及びスイスにおける就労についての次の事項
- (i) 査証及び就労許可のすべての分類
 - (ii) 査証及び就労許可の申請及び発給に係る要件及び手続（必要とされる文書、満たすべき条件及び申請の方法に関する情報を含む。）
 - (iii) 一時的な滞在及び就労許可の更新の申請及び許可に係る要件及び手続
- 3 一方の締約国は、2に規定する情報を入手することができる関連する出版物又はウェブサイトの詳細を他方の締約国に提供する。
- 4 一方の締約国にとって1の規定を実施することが不可能であると判明する場合には、当該一方の締約国は、2に規定する情報及び当該情報のその後の変更を直接他方の締約国に提供する。さらに、当該一方の締約国は、当該他方の締約国の者が2に規定する情報を得ることができる自国の当局の連絡先の詳細を示す。

九二四

- (a) in respect of Japan:
- with respect to all the statuses of residence that are relevant to the grant of entry into, and temporary stay and work in, Japan for natural persons of Switzerland covered in Japan's specific commitments in Annex VIII:
- (i) visas and certificates of eligibility;
 - (ii) requirements and procedures for application for, and issuance of, visas and certificates of eligibility, including information on documentation required, conditions to be met and method of application; and
 - (iii) requirements and procedures for application for, and grant of, renewal of period of temporary stay; or
- (b) in respect of Switzerland:
- with respect to the grant of entry into, and temporary stay and work in, Switzerland for natural persons of Japan covered in Switzerland's specific commitments in Annex VIII:
- (i) all categories of visas and work permits;
 - (ii) requirements and procedures for application for, and issuance of, visas and work permits, including information on documentation required, conditions to be met and method of application; and
 - (iii) requirements and procedures for application for, and grant of, renewal of temporary stay and work permits.
3. Each Party shall provide the other Party with details of relevant publications or websites where information referred to in paragraph 2 is made available.
4. If the implementation of paragraph 1 proves to be impracticable for a Party, that Party shall provide the information referred to in paragraph 2, as well as any subsequent change therein, directly to the other Party. In addition, that Party shall indicate the contact details of its authority where persons of the other Party may obtain the information referred to in paragraph 2.

5 一方の締約国は、他方の締約国の要請があった場合には、可能な範囲内で、この章の規定に基づく当該他方の締約国の自然人に対する自国への入国の許可及び自国における一時的な滞在の許可に関する統計資料を当該他方の締約国が利用することができるようにする。

第六十七条 迅速な申請手続

1 一方の締約国の権限のある当局は、他方の締約国の自然人のために提出される入国の許可及び一時的な滞在の許可又は該当する場合には就労許可若しくは在留資格認定証明書に関し、これらの申請（その更新の申請を含む。）の審査を遅滞なく行う。

2 締約国の権限のある当局は、申請を審査するために申請者から追加の情報を得る必要がある場合には、不当に遅滞することなく、当該申請者に通知するよう努める。

3 締約国の権限のある当局は、申請者の要請があった場合には、その申請の処理状況に関する情報を不当に遅滞することなく提供するよう努める。

4 締約国の権限のある当局は、入国及び一時的な滞在又は該当する場合には就労許可若しくは在留資格認定証明書の申請者に対し、決定を行った後不当に遅滞することなく、その申請の結果を通知するよう努める。その通知には、在留期間その他の条件を含める。

第六十八条 出入国管理に関する法令に基づく措置

この章、第一章、第十四章及び第十六章の規定を除くほか、この協定のいかなる規定も、出入国管理に関する法令に基づく措置に関して締約国に義務を課するものではない。

第六十九条 一般的例外及び安全保障のための例外

この章の規定の適用上、第五十五条及び第五十六条の規定を準用する。

5. Each Party shall, to the extent possible, upon request by the other Party, make available to the other Party statistical data regarding the grant of entry into and temporary stay in the former Party for natural persons of the other Party under this Chapter.

Article 67
Expeditions Application Procedures

1. The competent authorities of each Party shall process without delay applications for the grant of entry and temporary stay or, where applicable, work permits or certificates of eligibility submitted for natural persons of the other Party, including applications for renewal thereof.

2. If the competent authorities of a Party require additional information from the applicant in order to process the application, they shall endeavour to notify the applicant without undue delay.

3. Upon request by the applicant, the competent authorities of a Party shall endeavour to provide, without undue delay, information concerning the status of the application.

4. After a decision has been taken, the competent authorities of a Party shall endeavour to notify without undue delay the applicant for entry and temporary stay or, where applicable, work permit or certificate of eligibility, of the outcome of the application. The notification shall include the period of stay and any other conditions.

Article 68
Measures Pursuant to Immigration Laws and Regulations

Except for this Chapter and Chapters 1, 14 and 16, nothing in this Agreement shall impose any obligation on either Party regarding measures pursuant to immigration laws and regulations.

Article 69
General and Security Exceptions

For the purposes of this Chapter, Articles 55 and 56 shall apply *mutatis mutandis*.

スイスとの経済連携協定

第八章 電子商取引

第七十条 適用範囲

この章の規定は、両締約国間の二国間の貿易の文脈における電子商取引（物品及びサービスに関するものを含む。）に影響を及ぼす締約国の措置について適用する。

第七十一条 一般規定

一般規定

- 1 両締約国は、なかんずく物品及びサービスの貿易において増加している電子商取引の利用によって、特に事業及び消費者に対して経済的な成長及び機会がもたらされることを認識する。両締約国は、電子商取引の利用及び発展に対する障害を回避する重要性並びに電子商取引の利用に対する信用及び信頼の環境を醸成する必要性を認識する。
- 2 両締約国は、サービスの貿易に関連するいかなる規定も、サービスを提供するための技術的手段が異なるとの理由により、異なる適用をされないという意味における技術的中立性の原則を認識する。
- 3 この章の規定と第二章、第六章、次章又は第十一章の規定とが抵触する場合には、その抵触の限度において、この章以外の章の規定が優先する。
- 4 この章の規定は、次のものについては、適用しない。
 - (a) 政府調達
 - (b) 世界貿易機関設立協定附属書一 A 補助金及び相殺措置に関する協定に定義する補助金
 - (c) 租税に係る課税措置

Chapter 8
Electronic Commerce

Article 70
Scope

This Chapter shall apply to measures by a Party affecting electronic commerce, including for goods and services, in the context of their bilateral trade.

Article 71
General Provisions

1. The Parties recognise the economic growth and opportunity provided by the increasing use of electronic commerce in trade in goods and services, among others, in particular for businesses and consumers, the importance of avoiding barriers to its use and development and the need to create an environment of trust and confidence in its use.
2. The Parties recognise the principle of technological neutrality in the sense that any provisions related to trade in services do not distinguish between the different technological means through which a service may be supplied.
3. In the event of any inconsistency between this Chapter and Chapter 2, 6, 9 or 11, the Chapter other than this Chapter shall prevail to the extent of the inconsistency.
4. This Chapter shall not apply to:
 - (a) government procurement;
 - (b) subsidies as defined in the Agreement on Subsidies and Countervailing Measures in Annex 1A to the WTO Agreement; and
 - (c) taxation measures.

第七十二条 定義

この章の規定の適用上、

- (a) 「デジタル・プロダクト」とは、例えばコンピューター・プログラム、文字列、設計図、図案、ビデオ、映像及び録音物又はそれらの組合せから成るものであって、デジタル式に符号化され、及び電子的に送信されるものをいう。

注釈 1 この章の規定の適用上、デジタル・プロダクトには、キャリアメディアに固定されるものとは含まない。キャリアメディアに固定されるデジタル・プロダクトについては、第二章の規定に従う。

注釈 2 この章の規定の適用上、デジタル・プロダクトとは、商業的販売又は流通のために生産されるものをいう。

- (b) 「電子証明書」とは、利用者が電子署名を行ったことを確認するために用いられる物が、当該利用者に係るものであることを証明するために作成される電磁的記録をいう。
- (c) 「電子署名」とは、電磁的記録に記録することができる情報についてとられる措置であって、次の(i)及び(ii)の要件を満たすものをいう。
- (i) 当該情報が当該措置をとった者により承認されていることを示す措置であること
- (ii) 当該情報が改変されていないことを確認する措置であること
- (d) 「電子的な取引の当事者」とは、ある電子的な取引又は当該取引に重要な関連を有する電子的な通信に關与する一方の締約国の少なくとも一人の当事者及び他方の締約国の少なくとも一人の当事者の全員をいう。
- (e) 「貿易実務に係る文書」とは、締約国が発行又は管理する様式であって、次のいずれかのものをいう。
- (i) 製品の輸入又は輸出に關連して、輸入者若しくは輸出者により、又はこれらの者のために作成される必要があるもの

スイスとの経済連携協定

Article 72
Definitions

For the purposes of this Chapter:

- (a) "digital products" means such products as computer programmes, texts, plans, designs, video, images and sound recordings or any combinations thereof, that are digitally encoded and transmitted electronically;

Note 1: For the purposes of this Chapter, digital products do not include those that are fixed on a carrier medium. Digital products that are fixed on carrier medium shall be subject to Chapter 2.

Note 2: For the purposes of this Chapter, digital products are those produced for commercial sale or distribution.

- (b) "electronic certificate" means an electromagnetic record prepared for certifying that matters used to confirm that the user has performed the electronic signature are pertaining to such user;
- (c) "electronic signature" means a measure taken with respect to information that can be recorded in an electromagnetic record and which fulfils both of the following requirements:
- (i) that the measure indicates that such information has been approved by a person who has taken such measure; and
- (ii) that the measure confirms that such information has not been altered;
- (d) "parties to an electronic transaction" means at least one party in each of the Parties, all of them involved in an electronic transaction or an electronic communication that has significant relevance to that transaction;
- (e) "trade administration documents" means forms that a Party issues or controls that must be completed:
- (i) by or for an importer or exporter in connection with the importation or exportation of products; or

スイスとの経済連携協定

(ii) サービスの貿易に関連して、サービス提供者により作成される必要があるもの

注釈 この章の規定の適用上、「サービスの貿易」は、第四十四条(t)に定義する「サービスの貿易」と同一の意味を有するものとする。

(f) 「電子的に送信される」とは、電磁的手段を用いて移転されることをいう。

第七十三条 デジタル・プロダクトの無差別待遇

1 一方の締約国は、第五十七条及び第九十条に規定する自国の留保に係る表において別段の留保を行わない限り、次の規定に従う。この場合において、これらの留保に係る表を準用する。

(a) 当該一方の締約国は、他方の締約国のデジタル・プロダクトに対し、自国の同種のデジタル・プロダクトに与える待遇よりも不利な待遇を与える措置を採用してはならない。一方の締約国が、他方の締約国によってこの協定の効力発生の前にもそのような性格の措置が採用され、かつ、当該効力発生の後においても当該措置が維持されていることを特定する場合には、当該他方の締約国は、当該措置を撤廃するよう努める。

(b) 当該一方の締約国は、他方の締約国のデジタル・プロダクトに対し、第三国の同種のデジタル・プロダクトに与える待遇よりも不利な待遇を与える措置を採用し、又は維持してはならない。

2 一方の締約国は、1の規定に基づく自国の義務を履行するに当たり、デジタル・プロダクトが自国、他方の締約国又は第三国のいずれのデジタル・プロダクトであるかを誠実に決定する。そのような決定は、透明性のある、客観的、合理的かつ公正な態様で行う。

3 一方の締約国は、他方の締約国の要請があった場合には、1の規定に基づく自国の義務を履行するに当たり、デジタル・プロダクトの原産地を決定するための方法について説明する。

4 両締約国は、デジタル・プロダクトの原産地を決定するための基準をこの協定に組み入れることを検討することをもって当該基準の作成を促進するため、国際機関及び国際的な場において協力する。

(ii) by a service supplier in connection with trade in services; and

Note: For the purposes of this Chapter, "trade in services" shall have the same meaning as "trade in services" defined in subparagraph (t) of Article 44.

(f) "transmitted electronically" means transferred by any electromagnetic means.

Article 73
Non-Discriminatory Treatment of Digital Products

1. Unless otherwise specified in its List of Reservations referred to in Articles 57 and 90, which shall apply *mutatis mutandis*, each Party shall:

(a) not adopt measures that accord less favourable treatment to digital products of the other Party than it accords to its own like digital products. When a Party identifies a measure of such nature that has been adopted before the entry into force of this Agreement and is maintained by the other Party, that other Party shall endeavour to eliminate it; and

(b) not adopt or maintain measures that accord less favourable treatment to digital products of the other Party than it accords to like digital products of a non-Party.

2. In implementing its obligations under paragraph 1, each Party shall, in good faith, determine whether a digital product is a digital product of a Party, of the other Party or of a non-Party. Such determination shall be made in a transparent, objective, reasonable and fair manner.

3. Each Party shall, upon request by the other Party, explain how it determines the origin of a digital product in implementing its obligations under paragraph 1.

4. The Parties shall cooperate in international organisations and fora to foster the development of criteria determining the origin of a digital product, with a view to considering the incorporation of such criteria into this Agreement.

サービスの無差別待遇

5 両締約国は、別段の合意をする場合を除くほか、この協定の効力発生の日から五年を経過した後、この条の規定について見直しを行う。

第七十四条 サービスの無差別待遇

各締約国は、電子商取引を規律する自国の措置が、電子的に送信されるサービスの提供について、他の手段により提供される同種のサービスの提供との間で差別するものとならないことを確保する。

第七十五条 市場アクセス

各締約国は、第五十七条及び第九十条に規定する自国の留保に係る表において別段の留保を行わない限り、電子商取引を不当に禁止し、又は制限する措置を採用し、又は維持してはならない。この場合において、これらの留保に係る表を準用する。

第七十六条 関税

1 両締約国は、電子的な送信に対して関税を賦課しないという現在の慣行を維持する重要性を認識しつつ、当該慣行をこの協定に組み入れることを検討することを目的として、当該慣行を世界貿易機関の枠組みにおいて拘束力を有するものとするよう協力する。

2 1の規定に関連して、両締約国は、電子的な送信に関税を賦課しないという自国の現在の慣行であつて、二千五年十二月の香港閣僚宣言第四十六項に基づくものを確認する。

第七十七条 国内規制

各締約国は、電子商取引に影響を及ぼす自国のすべての措置が、透明性のある、客観的、合理的かつ公平な態様で実施され、及び必要以上に大きな負担とならないことを確保するよう努める。

国内規制

5. The Parties shall review this Article five years after the date of entry into force of this Agreement, unless they agree otherwise.

Article 74
Non-Discriminatory Treatment of Services

Each Party shall ensure that its measures governing electronic commerce do not discriminate the supply of services transmitted electronically against the supply of like services by other means.

Article 75
Market Access

Unless otherwise specified in its list of Reservations referred to in Articles 57 and 90, which shall apply *mutatis mutandis*, each Party shall not adopt or maintain measures that unduly prohibit or restrict electronic commerce.

Article 76
Customs Duties

1. Recognising the importance of maintaining the current practice of not imposing customs duties on electronic transmissions, the Parties shall cooperate to make this practice binding within the framework of the World Trade Organization, with a view to considering its incorporation into this Agreement.

2. In the context of paragraph 1, the Parties confirm their current practice of not imposing customs duties on electronic transmissions under paragraph 46 of the Hong Kong Ministerial Declaration of December 2005.

Article 77
Domestic Regulation

Each Party shall endeavour to ensure that all its measures affecting electronic commerce are administered in a transparent, objective, reasonable and impartial manner, and are not more burdensome than necessary.

スイスとの経済連携協定

第七十八条 電子署名及び認証サービス

- 1 いずれの締約国も、電子署名に関して次の法令を採用し、又は維持してはならない。
- (a) 電子的な取引の当事者が、当該取引のための、又は当該取引に重要な関連を有する電子的な通信のための適切な電子署名の方式を相互に決定することを禁止する法令
- (b) 電子的な取引の当事者に対し、当該取引において、又は当該取引に重要な関連を有する電子的な通信において、電子署名に関する法的な要件が満たされていることを裁判所において証明する機会を与えることを妨げる法令
- (c) 電子的な取引の当事者が、当該取引に関する紛争を付託する裁判所を選択することを妨げる法令
- 2 1の規定にかかわらず、各締約国は、電子的な取引の特定の種類又は当該取引に重要な関連を有する電子的な通信の特定の種類の種について、電子署名が特定の実施基準を満たすこと又は自国の国内法令に従って認定若しくは承認された認証サービスの提供者によって発行される特定の電子証明書に基づくものであることを要求することができる。ただし、次に掲げる要件を満たすことを条件とする。
- (a) その要求が、正当な政策目的に資するものであること。
- (b) その要求が、(a)に規定する目的の達成に実質的に関連するものであること。
- 3 この条の規定は、各締約国の国内法令の下で電子的に行うことが認められていない取引については、又は当該取引に重要な関連を有する通信については、適用しない。
- 4 一方の締約国は、認証サービスの提供者が他方の締約国の法令の下で既に認定又は承認を得ているときは、自国の電子署名及び認証サービスに関する法令に従って、当該提供者についての認定又は承認の手続を容易にするよう努める。

Article 78
Electronic Signatures and Certification Services

1. Neither Party shall adopt or maintain legislation for electronic signatures that would:
- (a) prohibit parties to an electronic transaction from mutually determining the appropriate electronic signature methods for that transaction or electronic communication that has significant relevance to that transaction;
- (b) prevent parties to an electronic transaction from having the opportunity to prove in court that their electronic transaction or electronic communication that has significant relevance to that transaction complies with any legal requirements with respect to electronic signatures; or
- (c) prevent parties to an electronic transaction from choosing the court or tribunal to which they bring any dispute concerning the transaction.
2. Notwithstanding paragraph 1, each Party may require that, for a particular category of electronic transactions or electronic communications that have significant relevance to those transactions, the electronic signatures meet certain performance standards or are based on a specific electronic certificate issued by a supplier of certification services accredited or recognised in accordance with the Party's laws and regulations, provided that the requirement:
- (a) serves a legitimate policy objective; and
- (b) is substantially related to achieving that objective.
3. This Article shall not apply to any transactions or communications that have significant relevance to those transactions, if those transactions are not permitted to be made electronically under each Party's laws and regulations.
4. Each Party shall, in accordance with its legislation on electronic signatures and certification services, endeavour to facilitate the procedure of accreditation or recognition of suppliers of certification services, which have already obtained accreditation or recognition under the legislation of the other Party.

第七十九条 貿易実務に係る文書の電子化

- 1 各締約国は、貿易実務に係る文書のすべてについて、公衆による電子的な形式での利用を可能なものと
するよう努める。
- 2 各締約国は、電子的に提出される貿易実務に係る文書について、当該文書が書面により提出された場合
と法的に同等なものとして受理するよう努める。
- 3 両締約国は、電子的に提出される貿易実務に係る文書の受理を促進するため、二国間で、及び国際的な
場において協力する。

第八十条 オンラインの消費者の保護

- 1 両締約国は、電子商取引のための透明性のある、かつ、効果的な措置であって、消費者の保護に関する
もの及び消費者の信頼の向上に資する措置を採用し、及び維持する重要性を認識する。
- 2 両締約国は、消費者の保護を促進するため、両締約国間の二国間の貿易の文脈における電子商取引に関
連する活動に関し、消費者の保護について責任を有するそれぞれの権限のある当局の間において協力が行
われることが重要であることを認識する。
- 3 両締約国は、次に掲げる事項の重要性を認識する。
 - (a) それぞれ自国の国内法令に従い、電子商取引の利用者の個人情報保護するための措置を採用し、又
は維持すること。
 - (b) 当該措置を策定するに当たり、国際的な基準を考慮すること。

第八十一条 民間部門の参加

- 1 各締約国は、両締約国間の二国間貿易を促進するため、電子商取引を規律する規制の枠組みにより、産
業界の主導による電子商取引の発展が支援されることを確保するよう努める。

Article 79
Paperless Trade Administration

1. Each Party shall endeavour to make all trade
administration documents available to the public in an
electronic form.
2. Each Party shall endeavour to accept trade administration
documents submitted electronically as the legal equivalent of
the paper versions of such documents.
3. The Parties shall cooperate bilaterally and in
international fora to enhance the acceptance of electronic
versions of trade administration documents.

Article 80
Protection of Online Consumers

1. The Parties recognise the importance of adopting and
maintaining transparent and effective consumer protection
measures for electronic commerce as well as measures conducive
to the development of consumer confidence.
2. The Parties recognise the importance of cooperation
between their respective competent authorities in charge of
consumer protection on activities related to electronic
commerce in the context of their bilateral trade in order to
enhance consumer protection.
3. The Parties recognise the importance of:
 - (a) adopting or maintaining measures, in accordance with
their respective laws and regulations, to protect
the personal data of electronic commerce users; and
 - (b) taking international standards and criteria into
account in developing such measures.

Article 81
Private Sector Participation

1. Each Party shall endeavour to ensure that regulatory
frameworks governing electronic commerce support industry-led
development of electronic commerce with a view to promoting
bilateral trade between the Parties.

スイスとの経済連携協定

2 各締約国は、電子商取引を支援するため、民間部門により、自主的な規制（行動規範、指針及び実施確保の仕組みを含む。）が採用されるよう奨励する。

第八十二条 協力

1 両締約国間の二国間の貿易の文脈における電子商取引の利用に当たり、特に中小企業が直面する障害について、両締約国は、これを特定し、及び克服するために協力する。

2 両締約国は、電子商取引の分野における情報及び経験（関連する法令及び最良の慣行についてのものを含む。）であって、特に次に掲げる事項に関連するものを共有するよう努める。

- (a) 個人データに関するプライバシー
- (b) インターネットを通じて受信者の同意なしに送信される商業的メッセージ（電子メールを含む。）の防止
- (c) 電子商取引に対する消費者の信頼
- (d) サイバー上の安全確保
- (e) 知的財産
- (f) 電子政府
- (g) 公衆の道德、特に若い世代のための倫理

3 各締約国は、自国が利用することができ、現存の手段により、自国における非営利団体による電子商取引の促進を目的とした活動（情報及び意見の交換を含む。）を奨励する。

4 両締約国は、適当な場合には、関係する国際機関及び国際的な場において電子商取引のための国際的な枠組みの発展に寄与するために協力する。

2. Each Party shall encourage the private sector to adopt self-regulation, including through codes of conduct, guidelines and enforcement mechanisms, with a view to supporting electronic commerce.

Article 82
Cooperation

1. The Parties shall cooperate to identify and overcome obstacles encountered in particular by small and medium-sized enterprises in using electronic commerce in the context of their bilateral trade.

2. The Parties shall endeavour to share information and experiences, including on related laws, regulations and best practices in the field of electronic commerce in relation to, *inter alia*:

- (a) data privacy;
- (b) fight against unsolicited commercial messages transmitted through the Internet such as electronic mails;
- (c) consumer confidence in electronic commerce;
- (d) cyber-security;
- (e) intellectual property;
- (f) electronic government; and
- (g) public morals, in particular ethics for young generations.

3. Each Party shall encourage, through existing means available to it, the activities of non-profit organisations in that Party aimed at promoting electronic commerce, including the exchange of information and views.

4. The Parties shall, where appropriate, cooperate in relevant international organisations and fora to contribute to the development of the international framework for electronic commerce.

第八十三条 例外

この章の規定の適用上、第二十一条、第五十五条及び第五十六条の規定を準用する。

Article 83
Exceptions

For the purposes of this Chapter, Articles 22, 55 and 56 shall apply *mutatis mutandis*.